

令和5年度第3回社会福祉審議会  
＜審議事項アからウ関係＞

令和6年2月

## 目 次

### (1) 審議事項ア 社会福祉施設等施設整備費国庫補助金（令和6年度当初分）協議 優先順位について

- ・ 社会福祉施設等施設整備事業 実施希望一覧 . . . P 1
- 【整備区分S】**
- ・ 社会福祉法人博愛会（サテライトときぞう） . . . P 2
- ・ 社会福祉法人遊歩（第2吾亦紅（仮）） . . . P 7
- ・ 社会福祉法人ぱれっと（グループホームぱれっと） . . . P 13
- ・ 公益社団法人青年海外協力隊（多世代交流拠点『JOCA Nanbu GOTCHA』） . . . P 16
- ・ 公益社団法人青年海外協力隊（J'sグループホーム南部） . . . P 19
- ・ 社会福祉法人敬仁会（ゆりはま太平園） . . . P 23
- 【整備区分A】**
- ・ 社会福祉法人希望の家（グループホーム希望の家） . . . P 39
- ・ 特定非営利活動法人あいぼりい（グループホームあいぼりい） . . . P 43
- ・ 社会福祉法人みのり福祉会（サンジュエリー） . . . P 56

### (2) 審議事項イ 子ども・子育て支援施設整備交付金の国庫補助協議について

- ・ 北栄町（大栄こども学級） . . . P 60
- ・ 医療法人紡（アロハ病児保育室（仮）） . . . P 63

### (3) 審議事項ウ 鳥取県次世代育成支援対策施設整備費補助金（令和6年度当初分） の国庫補助協議について

#### 【整備区分A・B】

- ・ 株式会社BB3（スイッチーズ、スイッチーズ2 come、スイッチーズ3  
come（仮）） . . . P 64

社会福祉施設等施設整備事業 実施希望一覧

参考1

【S 社会環境的要因により早急に対応が必要な改修等】⇒6件

(単位:千円)

優先順位	法人名	代表者	施設名	種別 ( )は、整備後追加	整備区分	整備概要	定員 (カッコ内は整備前)	所在地	対象経費の 実支出額	県補助金	うち国費	法人負担	優先項目						備考		
													(1)強度・重度の受入		(2)感染症等の 感染拡大対策	(3)防災対策を 行う整備	(4)地域生活 支援拠点				
													+定員	面積(m <sup>2</sup> )							
1	社会福祉法人博愛会	理事長 安田 明文	サテライトときぞう	・(共同生活援助) ・(生活介護) ・(短期入所) ・就労継続支援A型B型 ・相談支援	創設	多機能施設の創設	・共同生活援助10(0) ・生活介護10(6) ・短期入所1(0) ・就労継続支援A型10(10) ・就労継続支援B型10(10)	米子市	227,300	170,475	113,650	56,825	7 ・強度2 ・重度5	654							
2	社会福祉法人遊歩	理事長 角 喜美江	第2吾亦紅	・(生活介護) ・(短期入所)	創設	生活介護事業所の創設	・生活介護10(0) ・短期入所4(0)	米子市	138,690	72,600	48,400	66,090	5 ・強度2 ・重度3	374							
3	社会福祉法人ぱれっと	理事長 川添 北斗	グループホームぱれっと	・(共同生活援助)	創設	共同生活援助の創設	・共同生活援助16(4)	米子市	87,579	59,250	39,500	28,329	4 ・強度2 ・重度2	253							R5国補正 協議中
4	公益社団法人青年海外 協力隊	代表理事 雄谷 良成	多世代交流拠点 「JOCA Nanbu GOTCHA」	・(生活介護) ・(就労継続支援A型)	創設	多機能施設の創設 (別棟で実施している生活介護・就労AB・相談支援・放デイ・児童発達支援のうち、生活介護・就労A拡充し、今回新築する建物で実施する。)	・生活介護4(0) ・就労継続支援A型10(0)	南部町	102,138	57,100	38,066	45,038	2 ・強度0 ・重度2	283							R5国補正 協議中
5	公益社団法人青年海外 協力隊	代表理事 雄谷 良成	J'sグループホーム南部	・(共同生活援助)	創設	共同生活援助の創設	・共同生活援助20(10)	南部町	86,033	29,250	19,500	56,783	2 ・強度0 ・重度2	280							R5国補正 協議中
6	社会福祉法人敬仁会	理事長 藤井 一博	ゆりはま大平園	救護施設	大規模修繕	多床室の個室化	・救護施設 80(80)	湯梨浜町	3,586	2,689	1,793	897			○						
小 計									645,326	391,364	260,909	253,962									

【A 定員を増加させる整備】⇒1件

(単位:千円)

優先順位	法人名	代表者	施設名	種別 ( )は、整備後追加	整備区分	整備概要	定員 (カッコ内は整備前)	所在地	対象経費の 実支出額	県補助金	うち国費	法人負担	優先項目						備考		
													(1)圏域におけるサービス 提供体制がより少ないもの	(2)重度・精神 の受入(定員の 増分)	(3)増加定員	(4)市町村にお けるサービス達 成率	(5)補助金の 受入実績	(6)合併前の 旧4市以外に 整備			
7	社会福祉法人希望の家	理事長 増井 壽雄	グループホーム希望の家	・(共同生活援助) ・(短期入所)	創設	共同生活援助の創設	・共同生活援助 5(0) ・短期入所1(0)	倉吉市	79,453	33,100	22,066	46,353									
小 計									79,453	33,100	22,066	46,353									

【B 定員の増加を伴わない建て替え、改修等の整備】⇒2件

(単位:千円)

優先順位	法人名	代表者	施設名	種別 ( )は、整備後追加	整備区分	整備概要	定員 (カッコ内は整備前)	所在地	対象経費の 実支出額	県補助金	うち国費	法人負担	優先項目							備考	
													(1)安全確保	(2)利用者の 処遇改善	(3)その他の 修繕	(4)入所施設・ 居住サービス	(5)強度・重度 の受入(定員の 増分)	(6)耐用年数 に対する経過 年数の割合	(7)補助金の 受入実績		
8	特定非営利活動法人あ いぼりい	理事長 杉原 正司	グループホームあいぼりい	共同生活援助	大規模修繕	車いす利用者の安全確保のため の工事(バリアフリー化)及び 日常生活衛生面の工事	共同生活援助 7(7)	伯耆町	5,892	4,419	2,946	1,473	○								R5国補正 協議中
9	社会福祉法人みのり福 祉会	理事長 村田 速実	サンジュエリー	生活介護 短期入所	大規模修繕	空調設備の更新	生活介護 30(30) 短期入所 2(2)	倉吉市	70,301	52,725	35,150	17,576		○							R5国補正 協議中
小 計									76,193	57,144	38,096	19,049									

合 計									800,972	481,608	321,071	319,364									
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	---------	---------	---------	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※令和5年度国補正事業で上位の事業者が採択された場合は、下位の事業者の順位をそれぞれ繰り上げる。

(回答先) 県庁障がい福祉課 生活支援・指導担当 福井 宛  
 メール: fukuir@pref.tottori.lg.jp

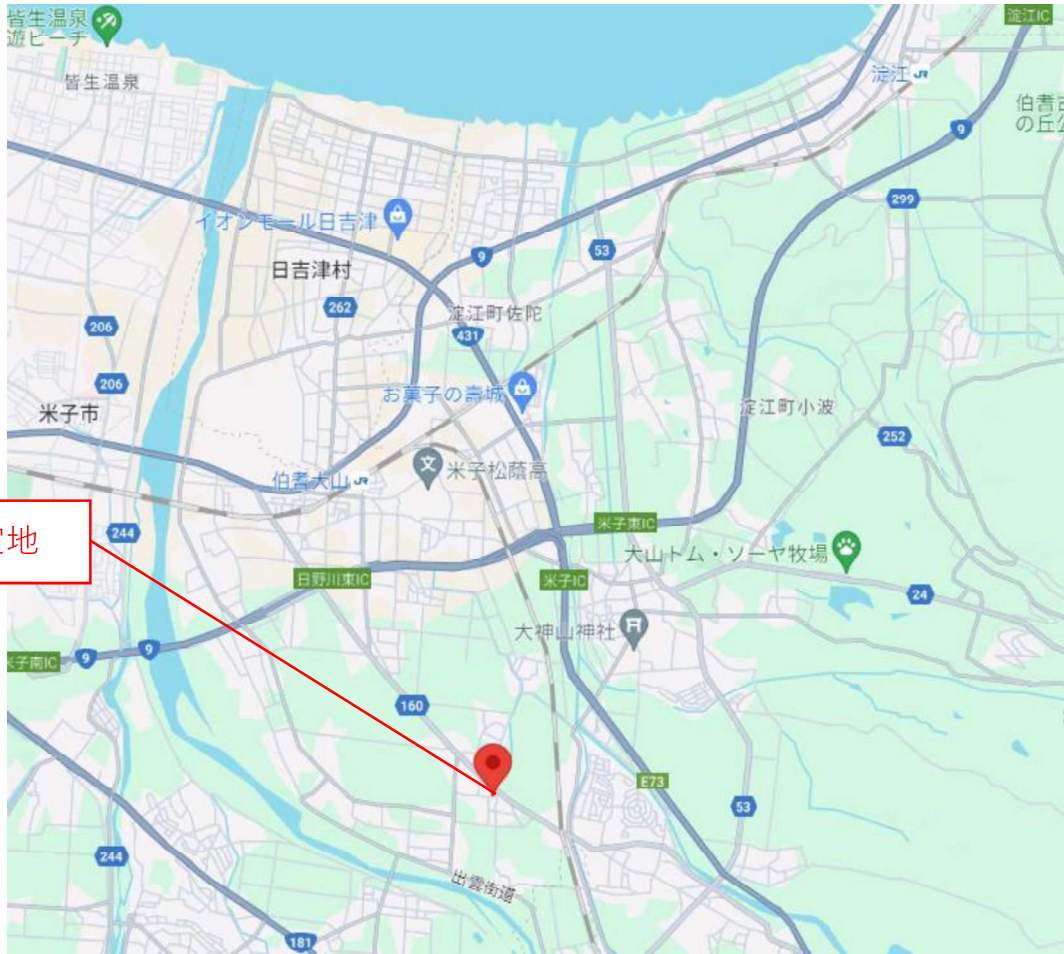
【 調査票 】 社会福祉施設等施設整備事業に係る実施希望状況調査票

対象施設・事業所の概要	法人名	社会福祉法人博愛会		法人所在地(代表者名)	鳥取県米子市一部555番地 理事長 安田明文		
	担当者	障がい福祉部長 松本 雅樹		電話番号	0859-37-1100		
	ファクシミリ	0859-27-7233		E-mail	m.matsumoto@hakuaien.net		
	整備対象施設の名称	サテライトときぞう		整備対象施設の所在地	鳥取県米子市一部379-3		
	現在の施設種別(整備後施設種別)	生活介護・就労継続支援A型・B型・相談支援(共同生活援助・短期入所・生活介護・就労継続支援A型・B型・相談支援)		現在の定員(整備後定員)	( 26人 41人 )	現員数	24人
望事業年度希	令和5年度 令和6年度 令和7年度以降						
事業計画の概要	整備区分	創設・改築・大規模修繕(改修)・大規模修繕(スプリンクラー整備)・その他( )					
	(整備対象施設について具体的に記載してください。) 当該施設の1階には、既存の生活介護、就労継続支援A型・B型、相談支援の4事業所を、2階には、新たに日中サービス支援型共同生活援助、短期入所の事業所を整備し、多機能施設として支援を提供する。 このうち、日中サービス支援型共同生活援助では、利用者の尊厳を大切にしながら、地域で暮らしていけるように、それぞれの特性に合わせた支援を提供する。また、短期入所では、強度な行動障がいや心身に重度な障がいがある方を受入れる一方、共同生活援助の円滑な利用に向けた準備施設としての機能を備えるなど幅広いニーズに対応する。 また、就労継続支援B型では、鳥取県産業技術センターから、作業の効率化に向けた動線や衛生管理の在り方に関するアドバイスをいただき、障がいのある方でも違和感なく作業ができるよう職場の環境を改善する。 さらに、地域の方が気軽に立ち寄れるカフェや野菜市場のスペースを確保するなどして、地域との関わりを深めながら、真の共生社会の実現にむけた、箕敷屋地域における重層的支援の拠点施設を目指すこととしている。						
	総事業費	267,960 千円	(内訳) 工事費	243,100 千円	(内訳) 設計管理費	24,860 千円	※補助対象設計管理費は補助対象工事費の2.6%以内で千円止め
	補助対象経費	227,300 千円	(内訳) 工事費	221,540 千円	(内訳) 設計管理費	5,760 千円	
	資金計画	県補助金	170,475 千円	自己負担	86,120 千円	その他(市町村補助等)	11,365 千円
		自己負担部分の財源内訳					
工期(予定)	実施設計	4 ヶ月	工事	7 ヶ月	※基本設計は補助対象外※年度内完了すること。		
重症心身障がい児・者、強度行動障がい児・者、精神障がい者の受入れ予定	(有)						無
	重症心身障がい児・者		強度行動障がい児・者		精神障がい者		
	5人		2人		5人		
単県上乗せ補助の希望	補助事業名				有無	県補助額	
	重度障がい児者及び強度行動障がい児者利用施設基盤整備事業				(有)	0 千円	
	グループホームスプリンクラー等設置促進事業				有	千円	
整備の必要性・効果	(具体的に整備の緊急性及び必要性を記載してください。)						
	国の政策として、病院や施設に入院・入居されている方々の地域への移行が進む中、特に強度な行動障がいや心身に重度な障がいがある方が、地域で安心して暮らせる共同生活援助を提供する施設整備の要望は近年、とみに高まっている。 共同生活援助を生活介護、就労継続支援A型・B型、相談支援の機能を合わせ持つ多機能施設として地域に整備することにより、質の高い支援の提供や医療的ケアの充実も可能となり、より高い満足感を提供することが可能となる。 また、放課後等デイサービスや生活介護の利用者、その家族から「親亡き後」の不安を感じながら日々生活しているという話を伺うことが多くなっている。また、自法人の相談支援でも重度障がい者、強度行動障がい者の利用できるサービスが不足しているため、グループホームなど希望するサービスが利用できない状況が発生している。このことからあらゆる特性があっても地域で生活できる環境整備の必要が高くなっている。						
備考	重度障がい者、強度行動障がい者の受入について ・壁等の強度を上げることにより強度行動障がい者の生活環境の向上を行う。 ・自動ドア、エレベーターの設置と必要な医療ケアの提供をするために看護師を配置し重度障がい者の生活環境の向上を行う。 ・これまでの放課後等デイサービス・生活介護での重度障がい者、強度行動障がい者の支援経験とノウハウを活かし、あらゆる特性があっても生活できる支援と環境設定を行う。						

- ※1 整備計画が分かる図面(平面図、立面図等)及び見積書があれば添付してください。
- ※2 備品整備は対象外です。「総事業費」欄には、これらに要する経費を含めないでください。
- ※3 「重度障がい児者」とは、鳥取県重度障がい児者支援事業実施要綱第2条の規定によります。
- ※4 「強度行動障がい児者」とは、鳥取県重度障がい児者及び強度行動障がい児者利用施設基盤整備事業補助金交付要綱第3条の規定によります。
- ※5 「事業希望年度」については、令和5年度内に臨時的な補助があった場合に対応できる場合、「令和5年度」としてください。(その場合、年度内完了する必要はありません。)

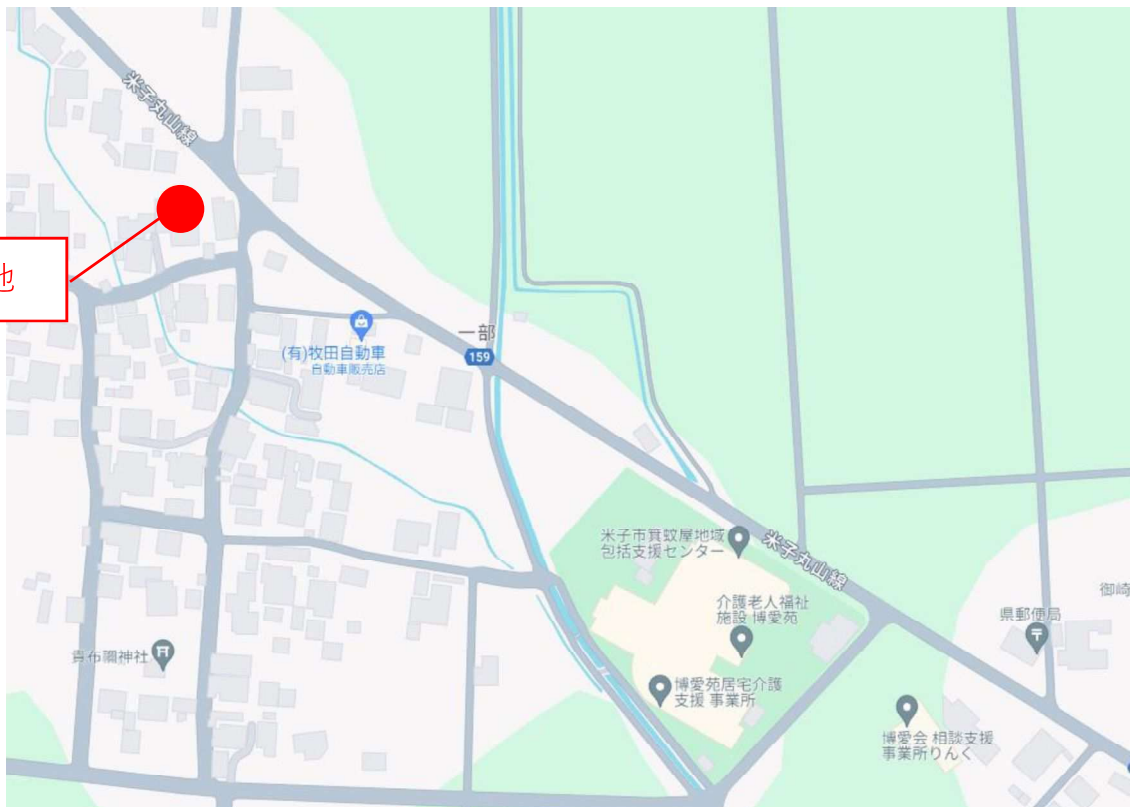


社会福祉法人博愛会／サテライトときぞう  
【住所】米子市一部379-3

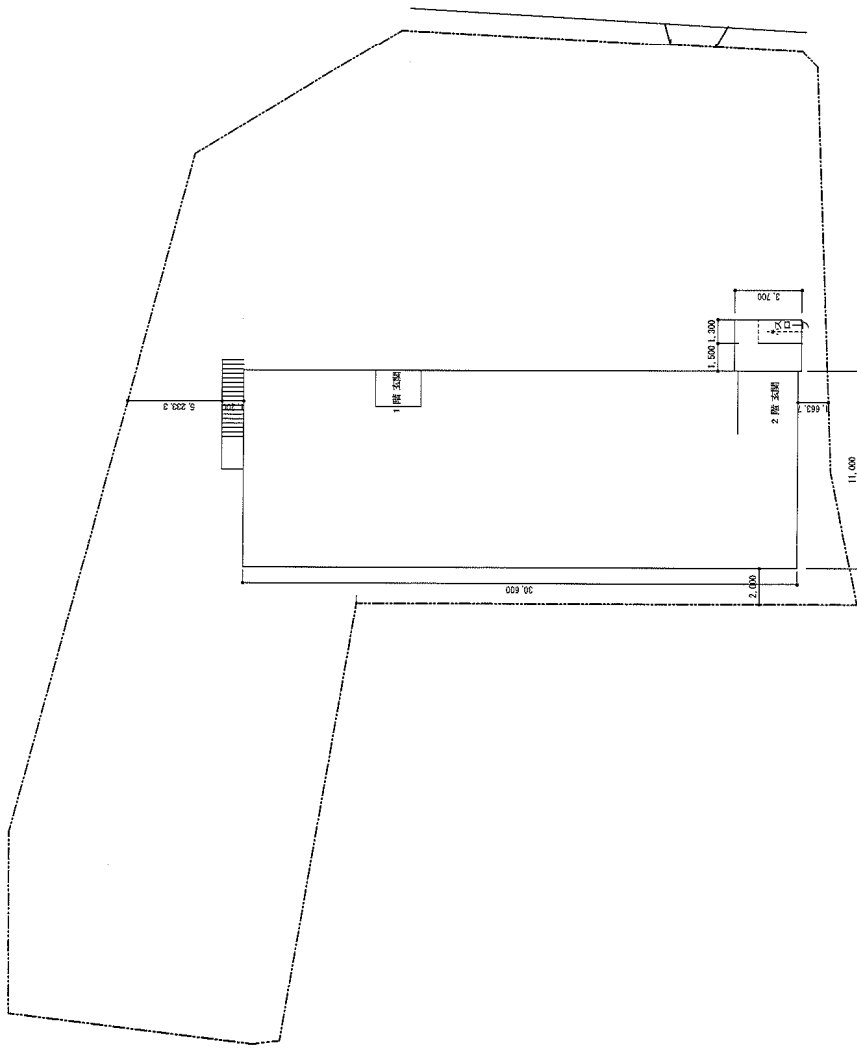


整備予定地

拡大図



整備予定地



安

TITLE

株式会社 安 建築士事務所 支那化工事

NAME

配置図

SCALE

S=1:200

※A.2→A.3へ縮小 (70.7%)

DATE

CHECK

DRAWING NO.

A-01

平 設 計

株式会社 安



一般建築士事務所登録28-578号 一級建築士登録030520号 店立 吹平





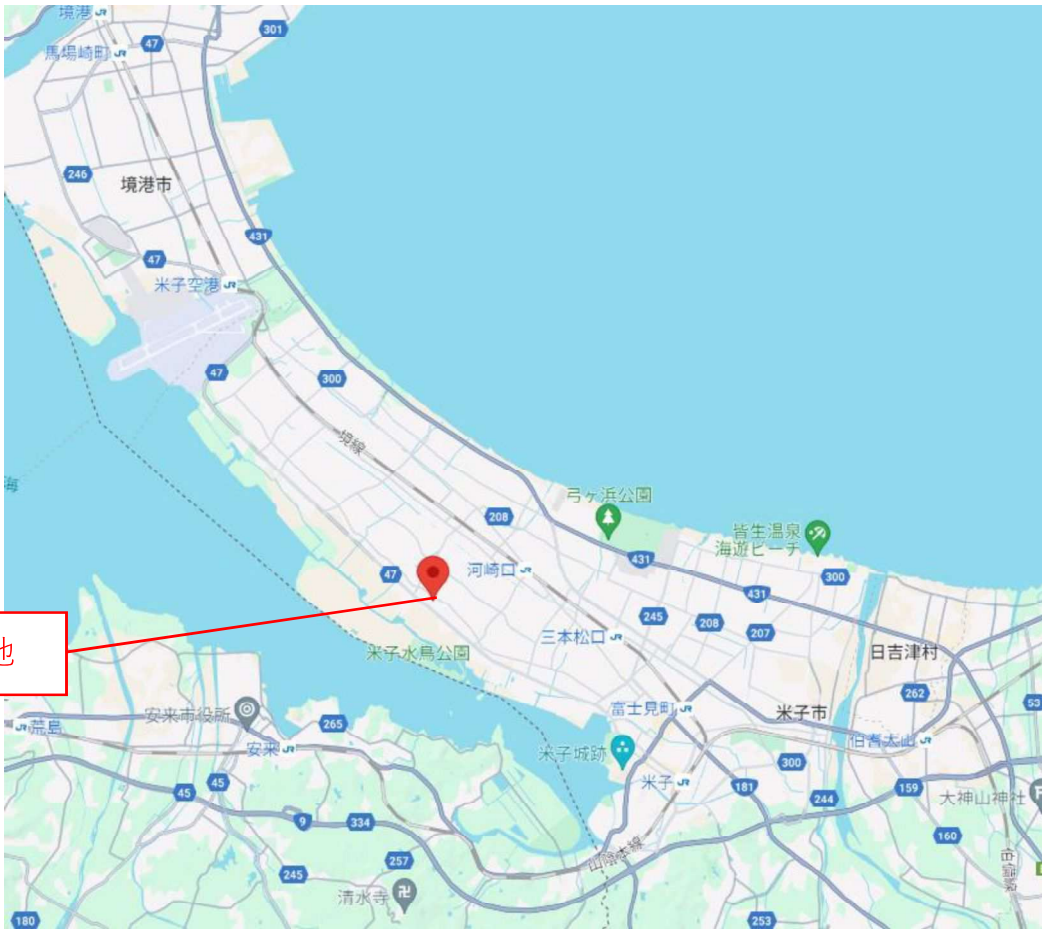
(回答先) 県庁障がい福祉課 生活支援・指導担当 福井 宛  
 メール: fukuir@pref.tottori.lg.jp

【 調査票 】 社会福祉施設等施設整備事業に係る実施希望状況調査票

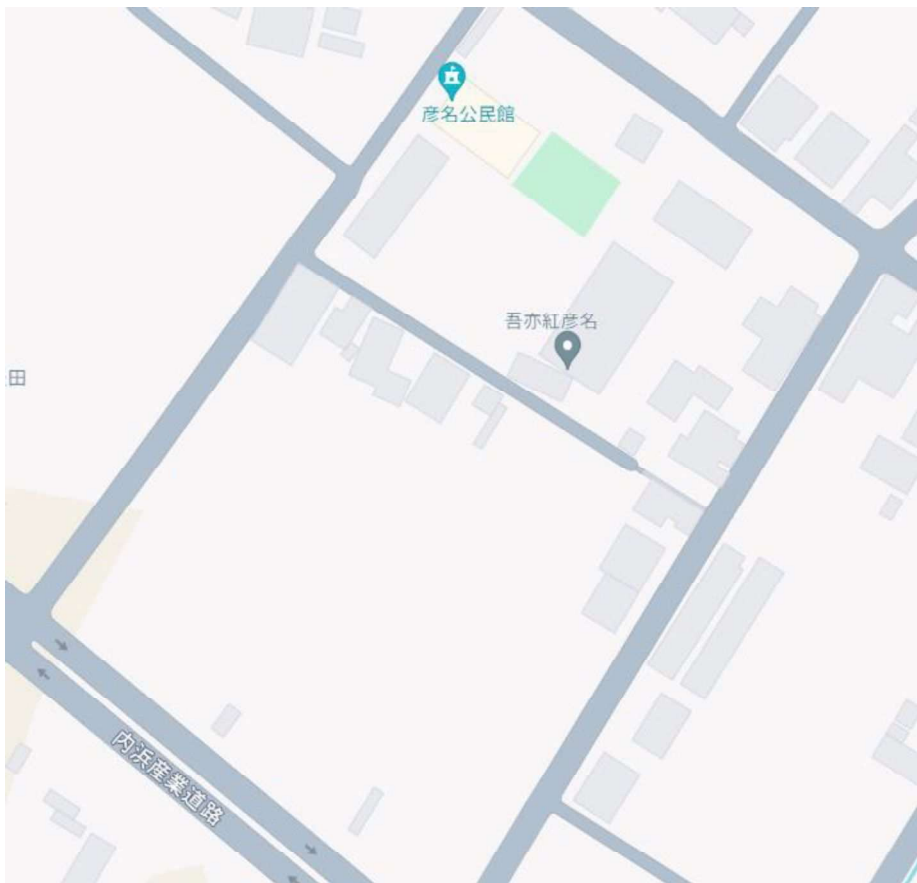
対象施設・事業所の概要	法人名	社会福祉法人 遊歩		法人所在地 (代表者名)	鳥取県米子市彦名町2850-1 理事長 角 喜美江		
	担当者	木村 邦広		電話番号	0859-24-2053		
	ファクシミリ	0859-24-2053		E-mail	hikona@waremoko.or.jp		
	整備対象施設の名称	第2 吾亦紅 (仮)		整備対象施設の所在地	鳥取県米子市彦名町2850-5、2850-10		
	現在の施設種別 (整備後施設種別)	( 生活介護、短期入所 )	現在の定員 (整備後定員)	0人 (生活介護10人・短期入所4人)	現員数	0人	
望事業年度希	令和5年度		令和6年度	令和7年度以降			
事業計画の概要	整備区分	創設・改築・大規模修繕 (改修)・大規模修繕 (スプリンクラー整備)・その他 ( ) (整備対象施設について具体的に記載してください。)					
		【生活介護】 重症心身障がい者及び強度行動障がい者の就労支援事業を行う。重度の障害があってもなかまの中で一緒に働く、社会とつながる、工賃を得て自分らしい自立を願う人は多い。地域と交流する場で、その人の特性にあった活動、軽食・喫茶の場でその人にできる仕事役割、移動販売車でその人の得意な面を活かす。支えられ支える共生地域作りに一役買う。 【ショートステイ】 重い障がいがある人こそ家族の利用希望は多いはずと思う。対応できる設備を整え、受け入れることで家族の負担を軽減する。					
	総事業費	144,650 千円	(内訳) 工事費	137,500 千円	(内訳) 設計管理費	7,150 千円	※補助対象設計管理費は補助対象工事費の2.6%以内で千円止め
	補助対象経費	138,690 千円	(内訳) 工事費	135,176 千円	(内訳) 設計管理費	3,514 千円	
	資金計画	県補助金	72,600 千円	自己負担	40,305 千円	その他 (市町村補助等)	29,040 千円
		自己負担部分の財源内訳	自己資金、福祉医療機構からの借入				
工期 (予定)	実施設計	3 ヶ月	工事	5 ヶ月	※基本設計は補助対象外 ※年度内完了すること。		
重症心身障がい児・者、強度行動障がい児・者、精神障がい者の受入れ予定		(有)			無		
		重症心身障がい児・者	強度行動障がい児・者	精神障がい者			
		2人	3人	人			
単県上乗せ補助の希望	補助事業名			有無	県補助額		
	重度障がい児者及び強度行動障がい児者利用施設基盤整備事業			有	20,945 千円		
	グループホームスプリンクラー等設置促進事業			無	千円		
整備の必要性・効果	(具体的に整備の緊急性及び必要性を記載してください。) 法人全体で、就労継続支援B型定員36名 (平均障がい区分3,3)、生活介護定員43名 (同5.3)、日中サービス支援型共同生活援助定員20 (同4.7)、介護サービス包括型共同生活援助定員20名 (同2.9) を運営・経営している。障がいの重たい人は学校を卒業後、住まいと日中活動の場探しで入所施設を選択しがちである。しかし、障がい特性に適していないケースもある。当法人は、障がいの重たい人用のグループホームを整備しているため、それに合わせた日中活動の場 (仕事をする場) が必要になっている。						
備考							

- ※1 整備計画が分かる図面 (平面図、立面図等) 及び見積書があれば添付してください。
- ※2 備品整備は対象外です。「総事業費」欄には、これらに要する経費を含めないでください。
- ※3 「重度障がい児者」とは、鳥取県重度障がい児者支援事業実施要綱第2条の規定によります。
- ※4 「強度行動障がい児者」とは、鳥取県重度障がい児者及び強度行動障がい児者利用施設基盤整備事業補助金交付要綱第3条の規定によります。
- ※5 「事業希望年度」については、令和5年度内に臨時的な補助があった場合に対応できる場合、「令和5年度」としてください。(その場合、年度内完了する必要はありません。)

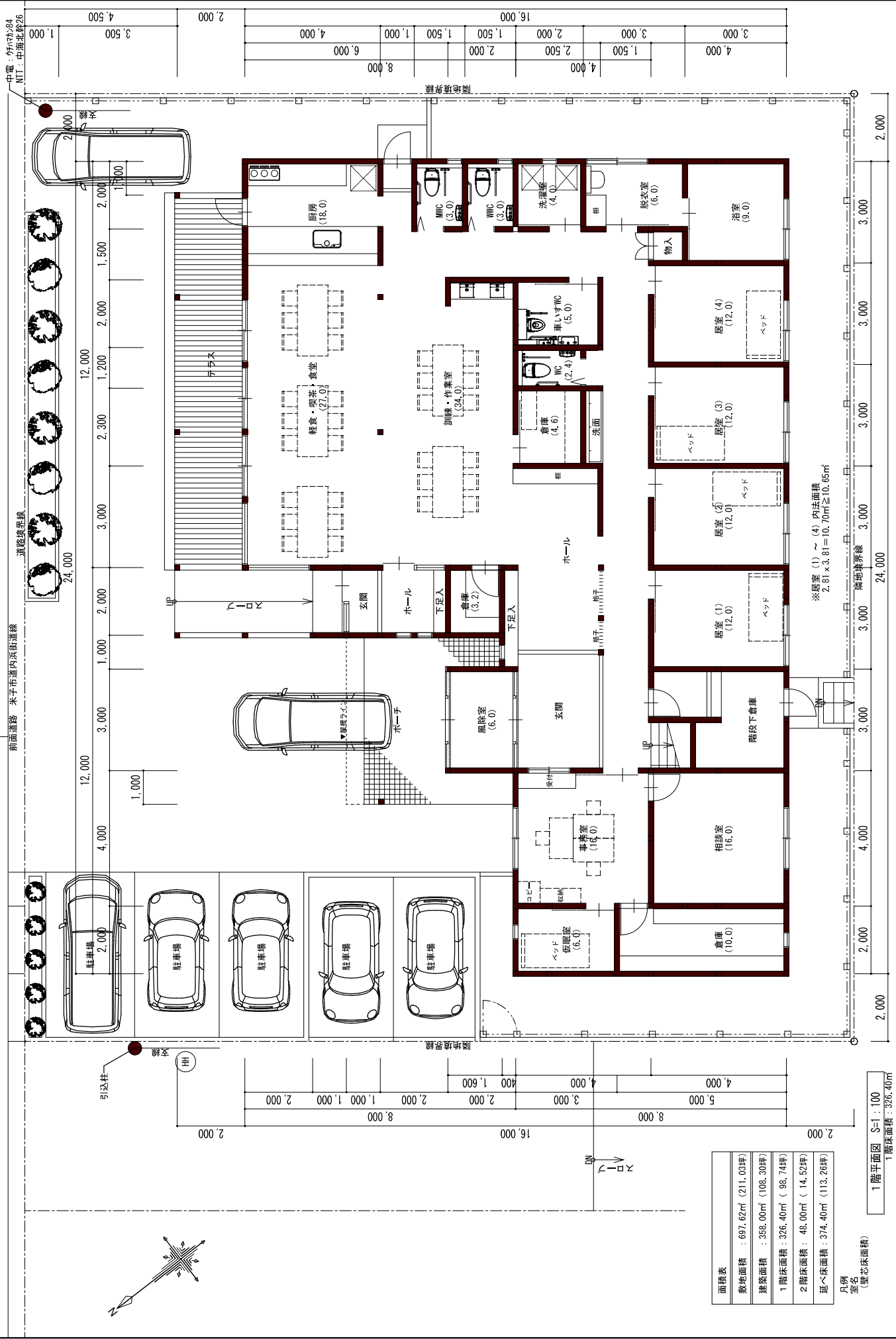
社会福祉法人遊歩／第2 吾亦紅  
【住所】米子市彦名町2850-5、2850-10



拡大図





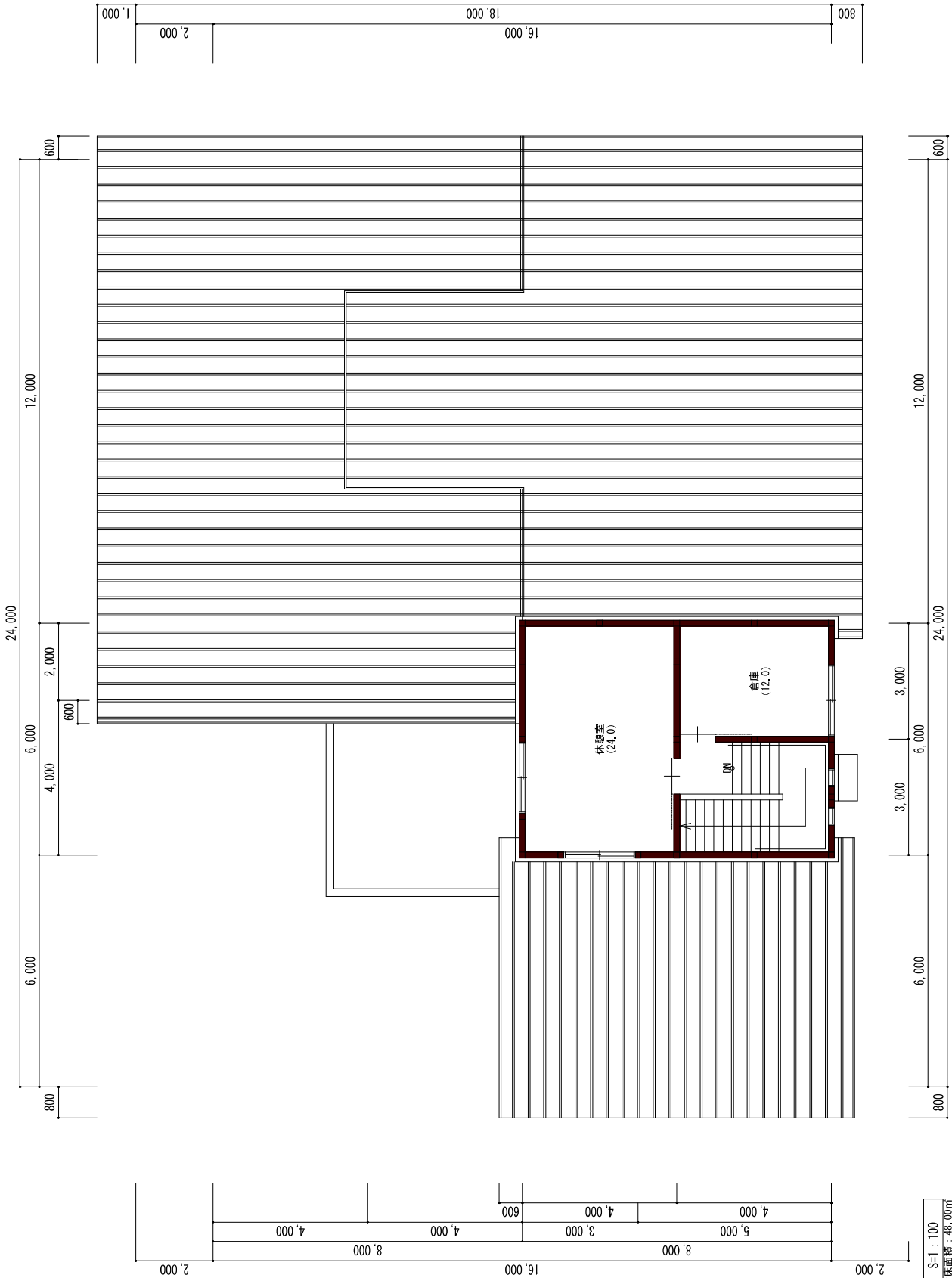
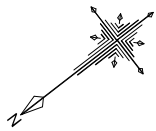


面積表	
敷地面積	: 697.62㎡ (211.03坪)
建築面積	: 358.00㎡ (108.30坪)
1階床面積	: 326.40㎡ ( 98.74坪)
2階床面積	: 48.00㎡ ( 14.52坪)
延べ床面積	: 374.40㎡ (113.26坪)

凡例  
至名  
(壁芯床面積)

1階平面図 S=1:100  
1階床面積: 326.40㎡

TITLE	吾亦紅多機能事業所施設工事
NAME	配置図兼1階平面図
SCALE	1:100
DATE	2023.09.19
NO	A-1



TITLE

吾亦紅多機能事業所創設工事

NAME

2階平面図

SCALE

1 : 100

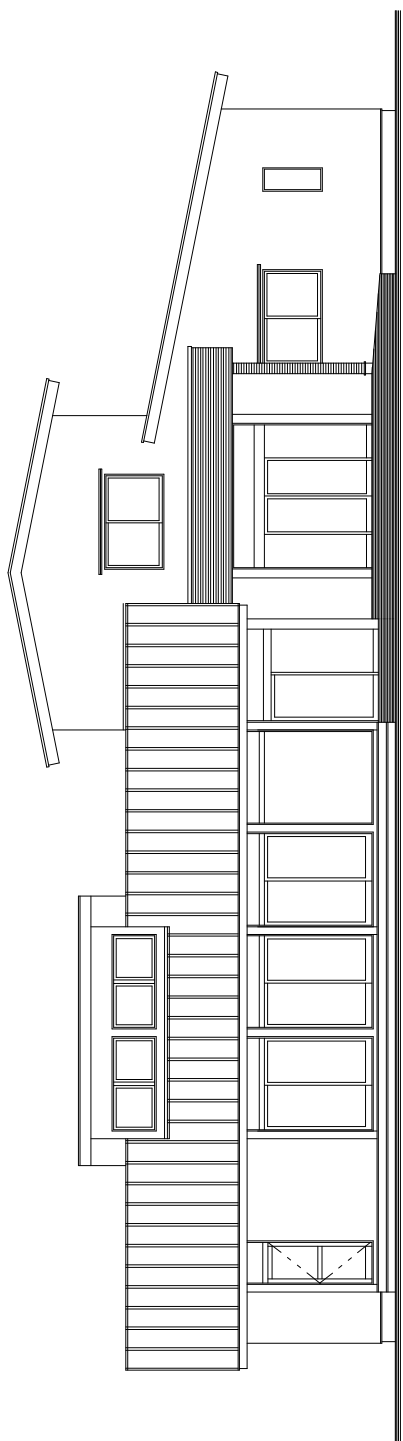
DATE

2023.09.19

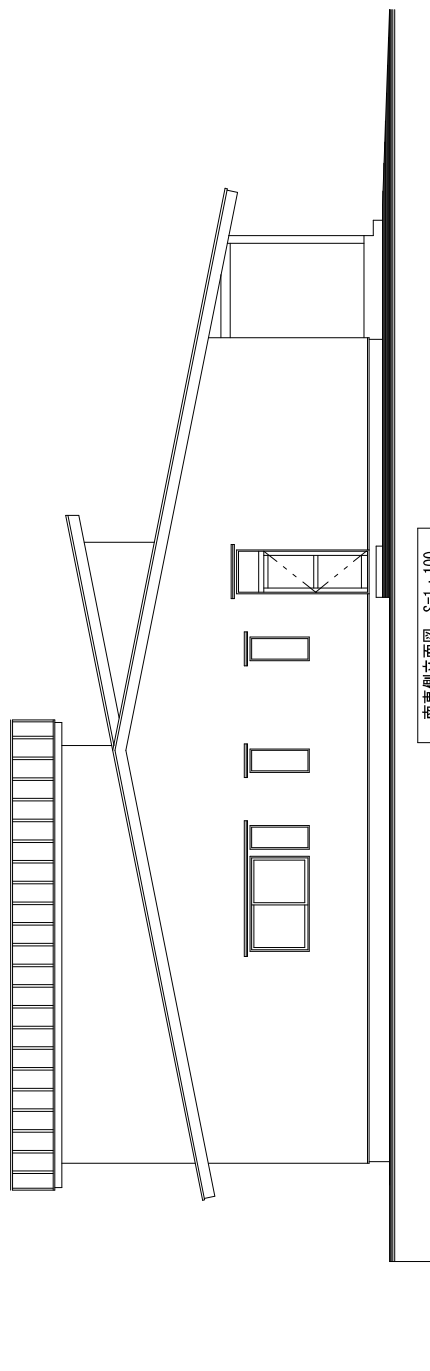
NO

A — 2





北東側立面图 S=1:100



南東側立面图 S=1:100

TITLE

吾亦紅多機能事業所附設工事

NAME

立面图 2

SCALE

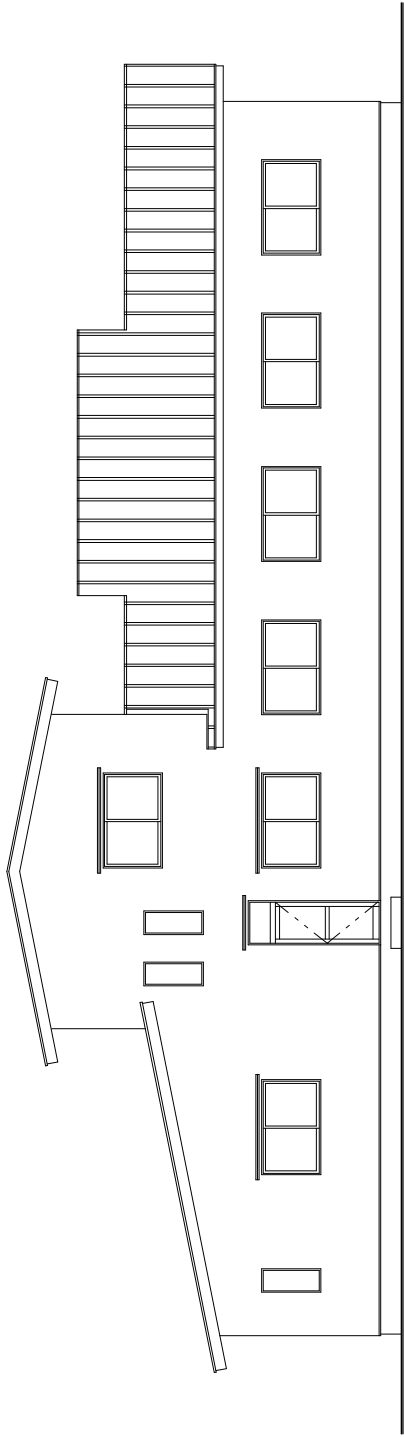
1 : 100

DATE

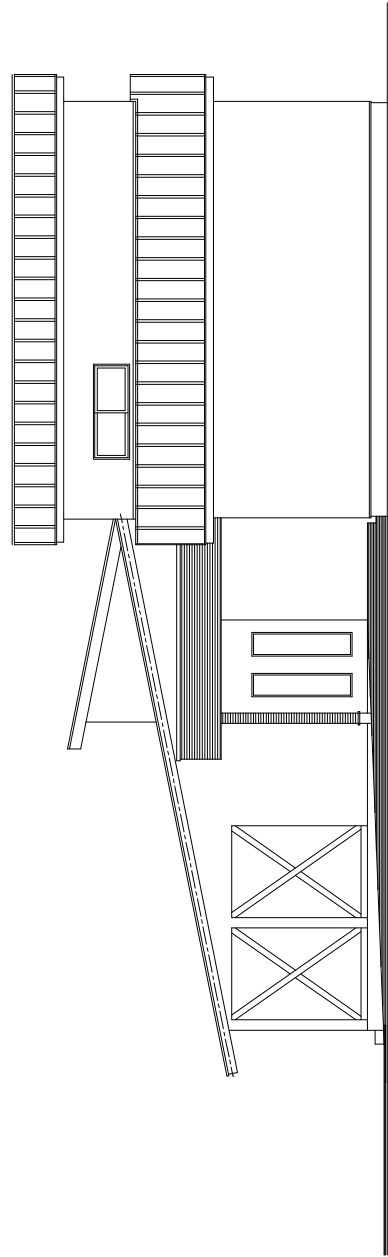
2023.09.19

NO

A — 3



南西侧立面图 S=1 : 100



北西侧立面图 S=1 : 100

TITLE

吾亦红多機能事業所施設工事

NAME

立面图 1

SCALE

1 : 100

DATE

2023.09.19

NO

A — 4

(回答先) 県庁障がい福祉課生活支援・指導担当福井宛  
 メール: fukuir@pref.tottori.lg.jp

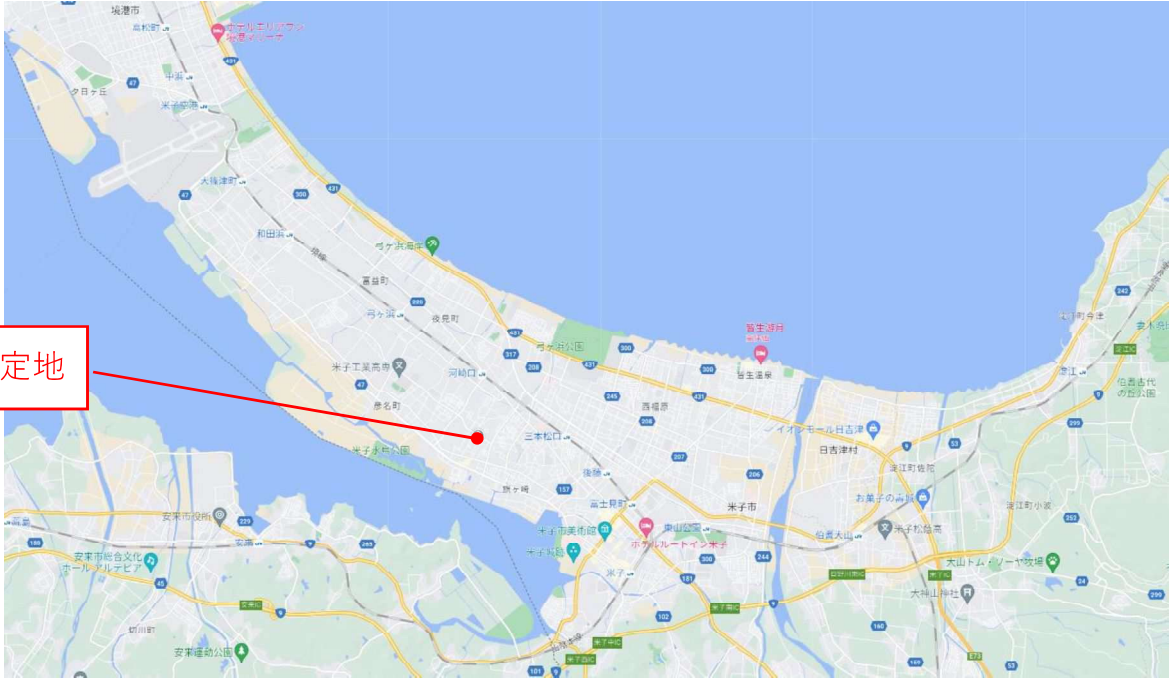
【調査票】社会福祉施設等施設整備事業に係る実施希望状況調査票

対象施設・事業所の概要	法人名	社会福祉法人ばれっと		法人所在地(代表者名)	鳥取県米子市安倍492-2 (川添北斗)		
	担当者	川添北斗		電話番号	0859-57-2369		
	ファクシミリ	0859-57-2369		E-mail	ever.green@sea.chukai.ne.jp		
	整備対象施設の名称	グループホームばれっと(仮)		整備対象施設の所在地	鳥取県米子市安倍495-1		
	現在の施設種別(整備後施設種別)	共同生活援助(共同生活援助)	現在の定員(整備後定員)	4人(16人)	現員数	4人	
望事業年度希	令和5年度 令和6年度 令和7年度以降						
事業計画の概要	整備区分	創設 ・ 改築 ・ 大規模修繕(改修) ・ 大規模修繕(スプリンクラー整備) ・ その他 (整備対象施設について具体的に記載してください。)					
	■創設建築物: 重度障害者向け共同生活援助(介護サービス包括型グループホーム) ■構造: 木造2階建て、1階ユニット・2階ユニットで玄関別々、独立 ■設備内容: 1階: 居住6名(空床型短期入所2名)、共用施設(LDK、洗面2カ所、トイレ2カ所、UB1カ所(リフト浴))、EV ■設備内容: 2階: 居住6名(空床型短期入所2名)、共用施設(LDK、洗面2カ所、トイレ2カ所、UB1カ所(リフト浴))、EV ■補助金内訳: 本体28,500千円×2、エレベーター等設置整備2,250千円						
	総事業費	108,460 千円	(内訳) 工事費	105,490 千円	(内訳) 設計管理費	2,970 千円	※補助対象設計管理費は補助対象工事費の2.6%以内で千円止め
	補助対象経費	87,579 千円	(内訳) 工事費	85,360 千円	(内訳) 設計管理費	2,219 千円	
	資金計画	県補助金	59,250 千円	自己負担	45,260 千円	その他(市町村補助等)	3,950 千円
		自己負担部分の財源内訳	①WAM: 借入: 36208千円法人預金: 9052千円 ②地銀: 借入45260千円				
工期(予定)	実施設計	3ヶ月	工事	7ヶ月	※基本設計は補助対象外 ※年度内完了すること。		
重症心身障がい児・者、強度行動障がい児・者、精神障がい者の受入れ予定		(有)			無		
		重症心身障がい児・者	強度行動障がい児・者	精神障がい者	人		
		2人	2人	人			
単県上乗せ補助の希望	補助事業名		有無	県補助額			
	重度障がい児者及び強度行動障がい児者利用施設基盤整備事業		有	4,289 千円			
	グループホームスプリンクラー等設置促進事業		有	千円			
整備の必要性・効果	(具体的に整備の緊急性及び必要性を記載してください。)						
	<p>障がいのある人も普通に暮らし、地域の一員としてともに生きる社会作りを目指してと国の指針にもあるように、私たちの法人も障がいの程度に関係なく誰もがあたりまえに地域社会の中で楽しく笑顔で生活することを目的としライフステージに応じた一貫した支援の体制を作りを目指しています。障害福祉サービスをはじめとする障害保健福祉施策の推進を考える中で鳥取県西部地区には特に重度障がい児者の方を支援する仕組みが依然として足りない現状があります。住まいの場・仕事の場・親の負担軽減・マンパワー不足など取り組むべき課題はいくつもありますが、中でも重度障がい者の方が地域移行する際に必要となる「住まい」共同生活援助の場が足りていないと考えています。その大きな課題を当法人では2016年の法人設立以降、支援をライフステージで考え、3つのカテゴリーに分類し、3つのカテゴリーが切れ目のない一貫した支援の体制を作る事で0歳から将来にわたりみんなが困ることなく地域の中で暮らせる仕組みを作り支援を行って来たことで若干ではありますが重度障がいの方のニーズに答えることができていると考えています。現在は居宅介護放課後等デイサービス・就労継続支援B型特定相談支援事業(障がい児者)地域生活支援事業を運営しており、2021年11月から新たに児童発達支援共同生活援助・生活介護事業・短期入所事業を開始し幅広い地域のニーズに応えていけるよう事業の幅を広げてきています。</p> <p>現在運営している共同生活援助は4名定員はすでに満床であるが、利用者様・ご家族様から入居に関する切実な希望や問い合わせも引き続きいただいています、特に養護学校卒業後の進路・生活・住まい、親亡き後の暮らしに関しては家族様の声の多くは「今のままで安心することができない」という内容になり常に受入れが可能なグループホームを探している状況にあります。また、県内入所施設の声として退所をしないといけない年齢を迎えた方が退所に伴い受入れができる場がない、受入れができるスキルを持った事業所が見つからないという声があり当法人も相談を受けている状況があります。</p> <p>そのような事から今回整備を希望する共同生活援助は、中度~重度の方向けの共同生活援助(包括型)であり重症心身障がい児者の方を受け入れる予定の施設です。「鳥取県障がい者プラン」にもあるように重度障がい者を受け入れる場を作ることにもつながるため、現拠点の隣地に6名×2ユニットの包括型グループホームを創設し重度障がい者の方たちの地域移行を行っていきたくと考えています。</p>						
備考							

- ※1整備計画が分かる図面(平面図、立面図等)及び見積書があれば添付してください。
- ※2備品整備は対象外です。「総事業費」欄には、これらに要する経費を含めないでください。
- ※3「重度障がい児者」とは、鳥取県重度障がい児者支援事業実施要綱第2条の規定によります。
- ※4「強度行動障がい児者」とは、鳥取県重度障がい児者及び強度行動障がい児者利用施設基盤整備事業補助金交付要綱第3条の規定によります。
- ※5「事業希望年度」については、令和5年度内に臨時的な補助があった場合に対応できる場合、「令和5年度」としてください。(その場合、年度内完了する必要はありません。)

社会福祉法人ぱれっと／グループホームぱれっと  
【住所】米子市安倍

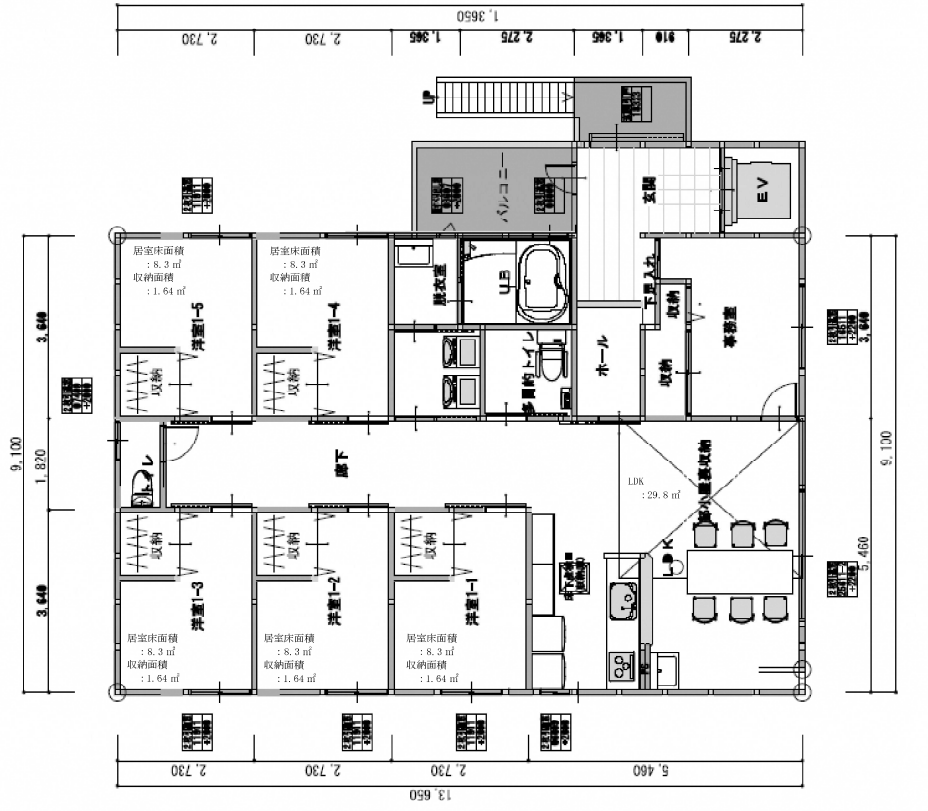
整備予定地



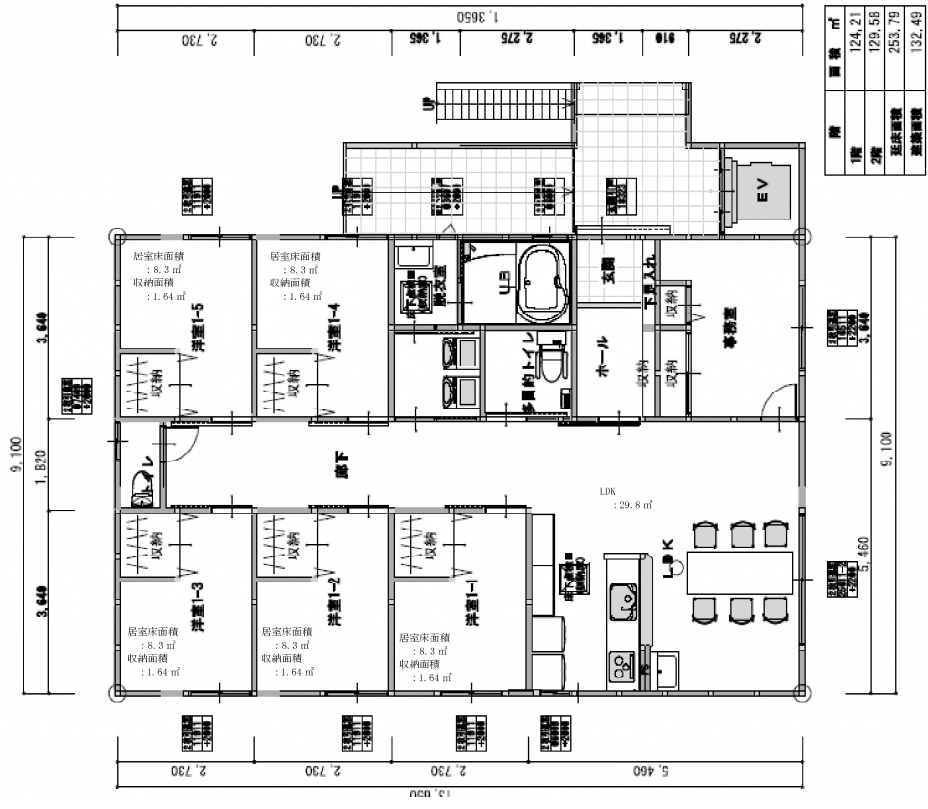
拡大図

整備予定地





2階平面図 S:1/100



1階平面図 S:1/100

階	面積 m <sup>2</sup>
1階	124.21
2階	129.56
延床面積	253.79
建築面積	132.49

(回答先) 県庁障がい福祉課 生活支援・指導担当 福井 宛  
 メール: fukuir@pref.tottori.lg.jp

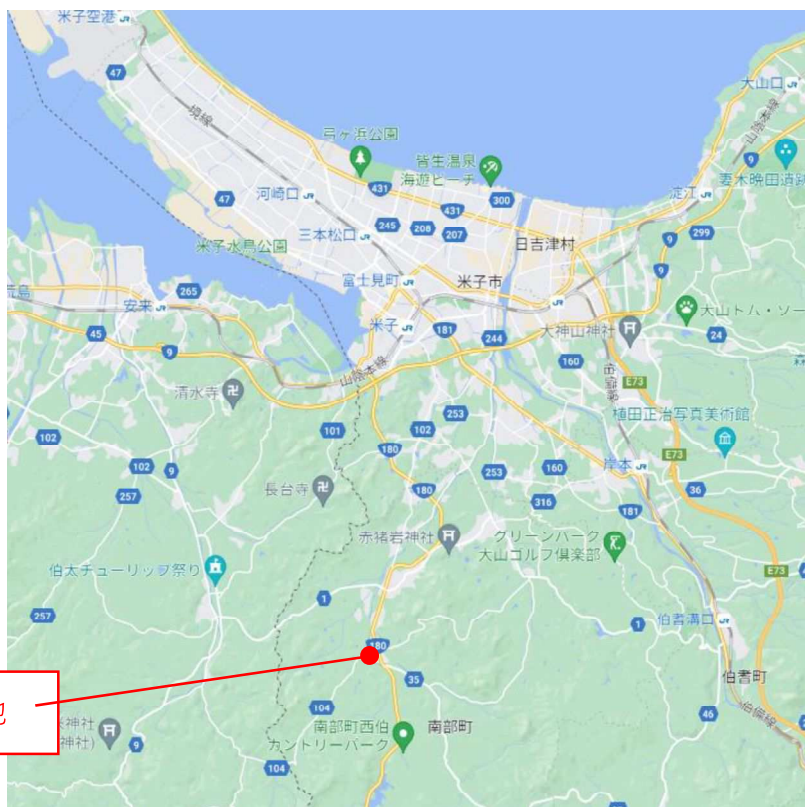
【 調査票 】 社会福祉施設等施設整備事業に係る実施希望状況調査票

対象施設・事業所の概要	法人名	公益社団法人 青年海外協力協会		法人所在地 (代表者名)	鳥取県西伯郡南部町法勝寺325-1		
	担当者	亀山 明生		電話番号	0859-36-8010		
	ファクシミリ	0859-36-8010		E-mail	kameyama.akio@joca.or.jp		
	整備対象施設の名称	多世代交流拠点 「JOCA Nanbu GOTCHA」 (仮称)		整備対象施設の所在地	鳥取県西伯郡南部町法勝寺491		
	現在の施設種別 (整備後施設種別)	(就A、生活介護)	現在の定員 (整備後定員)	生活介護: 0(4) 就労A: 0(10)	現員数	46人	
望事業年度希	令和5年度      令和6年度      令和7年度以降						
事業計画の概要	整備区分	創設    改築    大規模修繕 (改修)    大規模修繕 (スプリンクラー整備)    その他 ( )					
	(整備対象施設について具体的に記載してください。)						
	① ウェルネスジムのインストラクターとして定着することを目標に勤務してもらいます。定着後は、就労継続支援から一般就労 (当会における雇用) への移行も就職先の選択肢の一つとして提示していきます。また、ウェルネスジムは、生活介護に通所する利用者さんの日常生活動作 (ADL) の機能訓練に寄与する場となり、これに資するプログラムを提供しながら、健康寿命の延伸をはかって参ります。同時に、このウェルネスジムは、障がい者や高齢者向けのジムであり、町内外に住まう障がい者、高齢者に対し、365日、どのような天候にも影響を受けず、運動の機会を提供することが可能となっています。また、同敷地内に併設する福祉交流拠点には、入浴施設や食事処があり、その他、365日独居高齢者向けに配達している弁当事業も運営をしていることから、今回協議するこの施設は、障がいのある方々等の緊急時避難所としても提供が可能となっています。						
	② 用地概要: 自己所有、面積5,231㎡、地目: 宅地等						
	③ 建物概要: 木造2階 (一部)、延床面積283㎡						
総事業費	116,050 千円	(内訳) 工事費	116,050 千円	(内訳) 設計管理費	千円	※補助対象設計管理費は補助対象工事費の2.6%以内で千円止め	
補助対象経費	102,138 千円	(内訳) 工事費	99,550 千円	(内訳) 設計管理費	2,588 千円		
資金計画	県補助金	57,100 千円	自己負担	58,950 千円	その他 (市町村補助等)	0 千円	
	自己負担部分の財源内訳	WAM、民間金融機関からの融資					
工期 (予定)	実施設計	3 ヶ月	工事	9 ヶ月	※基本設計は補助対象外 ※年度内完了すること。		
重症心身障がい児・者、強度行動障がい児・者、精神障がい者の受入れ予定	(有)						無
	重症心身障がい児・者	強度行動障がい児・者	精神障がい者				
	2人			10人			
単県上乗せ補助の希望	補助事業名					有無	県補助額
	重度障がい児者及び強度行動障がい児者利用施設基盤整備事業					無	千円
	グループホームスプリンクラー等設置促進事業					無	千円
整備の必要性・効果	(具体的に整備の緊急性及び必要性を記載してください。)						
町内には、障がい児・者の緊急避難所が未整備であり、この度申請する「JOCA Nanbu GOTCHA(ゴッチャ)」は既存の機能のほか、災害等による緊急時には短期入所やスタジオ、その他の部分を広く開放し障者のある方々の緊急避難所として被災者を受入れが可能となります。同じ敷地内には、福祉拠点「法勝寺温泉」が開所されており浴場の無償提供のほか、併設される食事処や年間365日行う配食事業により食の安定提供も可能です。本町で強く望まれている有事の際のライフラインの確保をこの施設が確実に致します。また、昨今の異常気象 (猛暑、積雪等) により、運動機会を奪われる利用者さんや入居者さんは多く、運動習慣をなくしてしまった方が、再びその習慣を取り戻すことは容易ではありません。この間に運動機能を著しく低下させてしまいます。町内に住まう障がい児・者や高齢者の健康寿命の延伸のため一刻も早い整備の機会を賜りたいと考えております。最後に、鳥取県と南部町と弊会とで締結した連携協定のもとに描かれた地域共生型施設は、今回の施設の建設が整備されないことには未完のままであり、地域住民や南部町役場からもその完成は強く望まれているところです。この完成をもって、JOCA南部の地域共生型拠点施設は「地域生活支援拠点」として機能していくこととなります。							
備考							

- ※1 整備計画が分かる図面 (平面図、立面図等) 及び見積書があれば添付してください。
- ※2 備品整備は対象外です。「総事業費」欄には、これらに要する経費を含めないでください。
- ※3 「重度障がい児者」とは、鳥取県重度障がい児者支援事業実施要綱第2条の規定によります。
- ※4 「強度行動障がい児者」とは、鳥取県重度障がい児者及び強度行動障がい児者利用施設基盤整備事業補助金交付要綱第3条の規定によります。
- ※5 「事業希望年度」については、令和5年度内に臨時的な補助があった場合に対応できる場合、「令和5年度」としてください。(その場合、年度内完了する必要はありません。)



青年海外協力隊／JOCA Nanbu GOTCHA  
【住所】西伯郡南部町法勝寺



整備予定地

拡大図



整備予定地





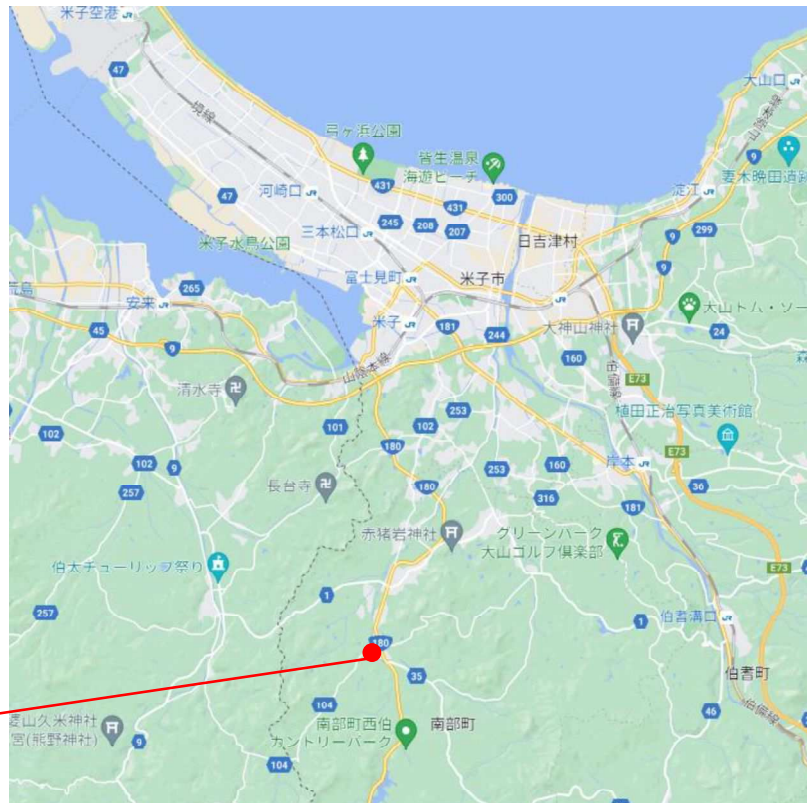
(回答先) 県庁障がい福祉課 生活支援・指導担当 福井 宛  
 メール: fukuir@pref.tottori.lg.jp

【調査票】 社会福祉施設等施設整備事業に係る実施希望状況調査票

対象施設・事業所の概要	法人名	公益社団法人 青年海外協力協会		法人所在地 (代表者名)	鳥取県西伯郡南部町法勝寺325-1		
	担当者	亀山 明生		電話番号	0859-36-8010		
	ファクシミリ	0859-36-8010		E-mail	kameyama.akio@joca.or.jp		
	整備対象施設の名称	J'sグループホーム南部 パミリア		整備対象施設の所在地	鳥取県西伯郡南部町法勝寺509		
	現在の施設種別 (整備後施設種別)	創設 (共同生活援助)	現在の定員 (整備後定員)	10人 (20人)	現員数	9人	
望事業年度希	令和5年度 令和6年度 令和7年度以降						
事業計画の概要	整備区分	創設 改築・大規模修繕 (改修)・大規模修繕 (スプリンクラー整備)・その他 ( ) (整備対象施設について具体的に記載してください。)					
	① 施設の位置付け : 近隣病院等に入院している障がい者の地域移行の施設として機能させる。 また地域生活支援拠点として機能していく際の受け皿としても機能していく。 ② 用地概要 : 面積; 5,231㎡、地目; 宅地等、所有者; 公益社団法人 青年海外協力協会 ③ 建物概要 : 構造; 木造2階建、延床面積; 280㎡ ④ 定員など : 男性5人、女性5人 合計10人 ⑤ 入居希望者 : 南部町国民健康保険西伯病院精神科 (99床) 入院者、米子病院精神科入院者						
	総事業費	100,529 千円	(内訳) 工事費	92,169 千円	(内訳) 設計管理費	8,360 千円	※補助対象設計管理費は補助対象工事費の2.6%以内で千円止め
	補助対象経費	86,033 千円	(内訳) 工事費	83,853 千円	(内訳) 設計管理費	2,180 千円	
	資金計画	県補助金	29,250 千円	自己負担	71,279 千円	その他 (市町村補助等)	0 千円
		自己負担部分の財源内訳	医療福祉機構、地銀等				
工期 (予定)	実施設計	3 ヶ月	工事	5 ヶ月	※基本設計は補助対象外 ※年度内完了すること。		
重症心身障がい児・者、強度行動障がい児・者、精神障がい者の受入れ予定	有						無
	重症心身障がい児・者		強度行動障がい児・者		精神障がい者		8人
	2人 (予定)		人				
単県上乗せ補助の希望	補助事業名				有無	県補助額	
	重度障がい児者及び強度行動障がい児者利用施設基盤整備事業				無	千円	
	グループホームスプリンクラー等設置促進事業				無	千円	
整備の必要性・効果	(具体的に整備の緊急性及び必要性を記載してください。)						
	今回申請するグループホームは、社会福祉施設等施設整備補助金 (協議優先順位設定基準) の最優先区分「S (社会環境的要因により早急に対応が必要な改修等)」に明記されている『地域生活支援拠点』に該当するものである。本計画は、鳥取県と南部町と弊会とで締結した連携協定にあるものであり、未完の同計画を前に進めるため今回2回目の申請を行う。元々、この連携協定にある計画は、南部町の中心地に立地しており、周辺には役場、小・中学校、図書館等の公共施設が点在している。かつ、この計画地には既に食事処と天然温泉機能を有する福祉施設が開所をしている。今回申請するグループホームは町民らが集うこの福祉施設に隣接しており、地域社会から全く隔離されることなく、社会生活をおくることが可能である。このような環境下であることから、既に入居希望の声もあり、障害児者が地域社会で生き生きと生活するため、整備を進めていきたいと考えている。 また、周辺には、精神病棟を99床持つ西伯病院があり、同病院からの地域移行も更に加速させることが可能である。同病院とは医療連携もしており、訪看等の体制も充実しているところ。						
備考							

- ※1 整備計画が分かる図面 (平面図、立面図等) 及び見積書があれば添付してください。
- ※2 備品整備は対象外です。「総事業費」欄には、これらに要する経費を含めないでください。
- ※3 「重度障がい児者」とは、鳥取県重度障がい児者支援事業実施要綱第2条の規定によります。
- ※4 「強度行動障がい児者」とは、鳥取県重度障がい児者及び強度行動障がい児者利用施設基盤整備事業補助金交付要綱第3条の規定によります。
- ※5 「事業希望年度」については、令和5年度内に臨時的な補助があった場合に対応できる場合、「令和5年度」としてください。(その場合、年度内完了する必要はありません。)

青年海外協力隊/J'sグループホーム南部  
【住所】西伯郡南部町法勝寺



整備予定地

拡大図



整備予定地



- 共用部
- 相談室
- ウエルネス
- 保健
- ショートステイ
- 高齢者デイ
- その他
- グループホーム



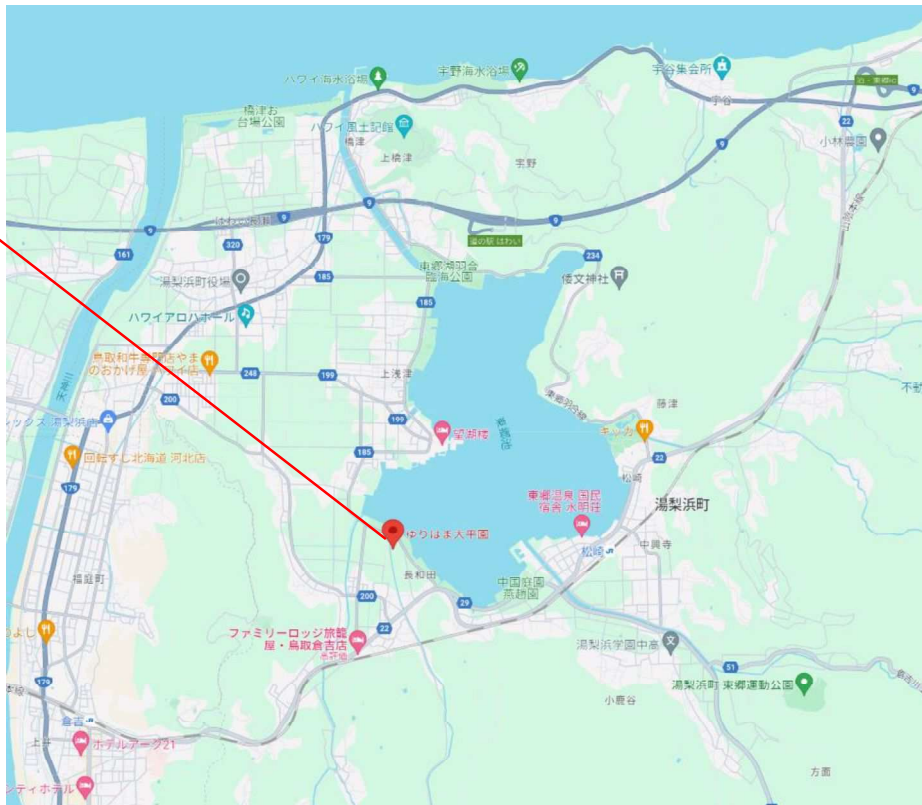
大規模修繕及びスプリンクラー設備等整備計画協議書(全体計画分)

都道府県(市)名		鳥取県		優先順位	2位		施設建設地	鳥取県東旧郡湯梨浜町長和田1835-1		
事業計画		単年度		整備方針	キ					
事業(施設)種別		救護施設			整備区分		大規模修繕等			
施設名	ゆりはま大平園			設置主体	福 敬仁会					
現在定員	通所定員	人(現在員)		日中活動部門		人		着工	R6年9月	
	入所定員	人(現在員)		施設入所・宿泊型部門		人				
	共同生活援助	人(現在員)		共同生活援助(身体・知的・精神)		人		予定年月		
	障害児施設( )	入所定員	人		障害児施設( )	入所定員	人		竣工	R6年12月
		通所定員	人			通所定員	人			
	短期入所(加算も記載)	人		短期入所(加算も記載)		人		その他	発達障害者支援センター有(無)	
	その他( )	人		その他( )		人			エレベーター等設置整備有(無)	
1 対象経費の実支出予定額		区分			計					
		工事費			3,586,000円					
		工事事務費(大規模修繕の場合に限る)			円					
		合計			3,586,000円					
2 国庫補助基準額と対象経費の実支出額の少ない方の額		3,586,000円								
3 国庫補助所要額		都道府県(市)補助(予定)額			2,689,000円					
		国庫補助基本額			2,689,000円					
		国庫補助所要額			1,793,000円					
4 財源	国庫補助金	県(市)補助金	設置者負担金							
			機構借入	寄付金	県(市)単独補助	地元市町村単独補助	その他( )	計		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	1,793	896					897	897		
機構の償還者		1 理事長 2 理事等役員		3 県(市) 4 地元市町村		5 他( )				
寄付者	理事長	理事等役員			計	措置状況(都道府県市)				
	千円	千円	千円	千円	千円	当初算( ) 補正予算( )				
5 協議全体に関する都道府県(市)の意見等 ※必ず記入すること。	法人審査会の状況	1 既設法人[認可昭和33年6月6日]								
	施設選定会議の状況	施設選定会議での審査終了年月日 年 月 日								
	県(市)担当者	課名	福祉保健部ささえあい福祉局 孤独・孤立対策課			係名				
	氏名	遠藤 拳人			電話	0857-26-7144 (内 )				



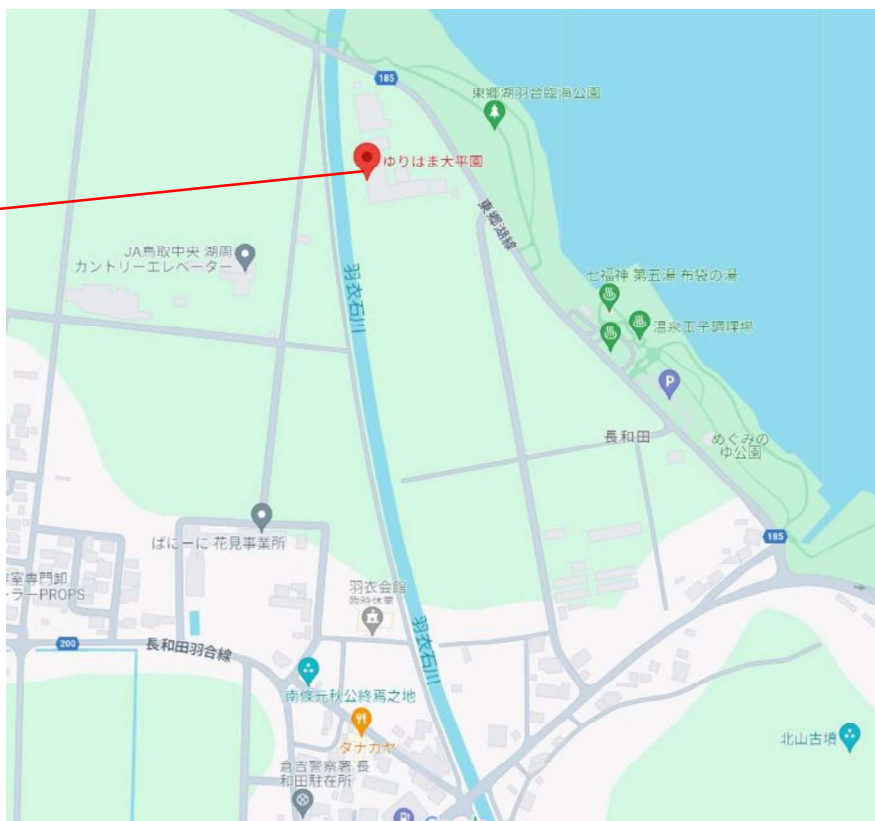
社会福祉法人敬仁会／ゆりはま大平園  
【住所】湯梨浜町長和田

整備予定地



拡大図

整備予定地

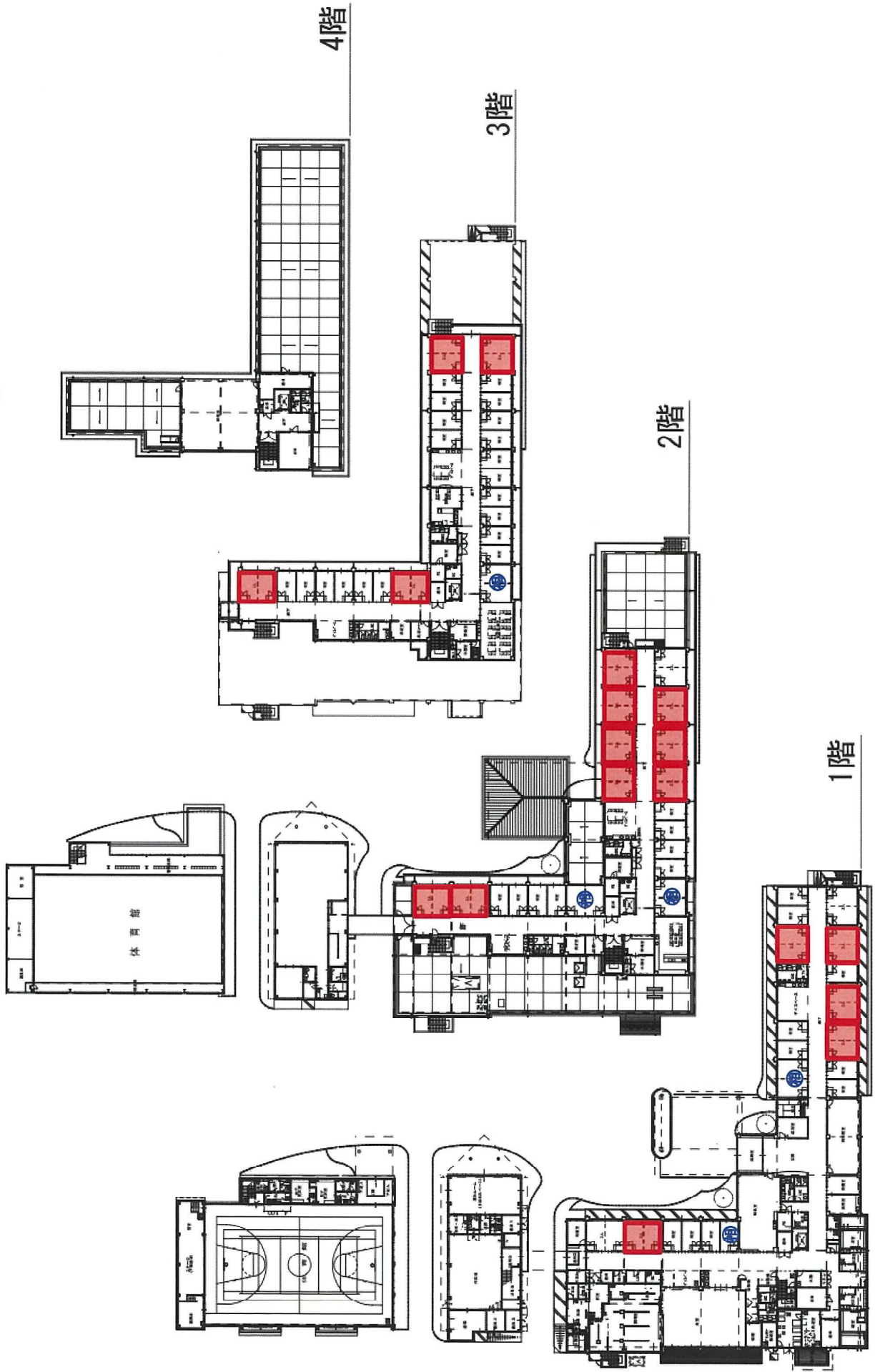




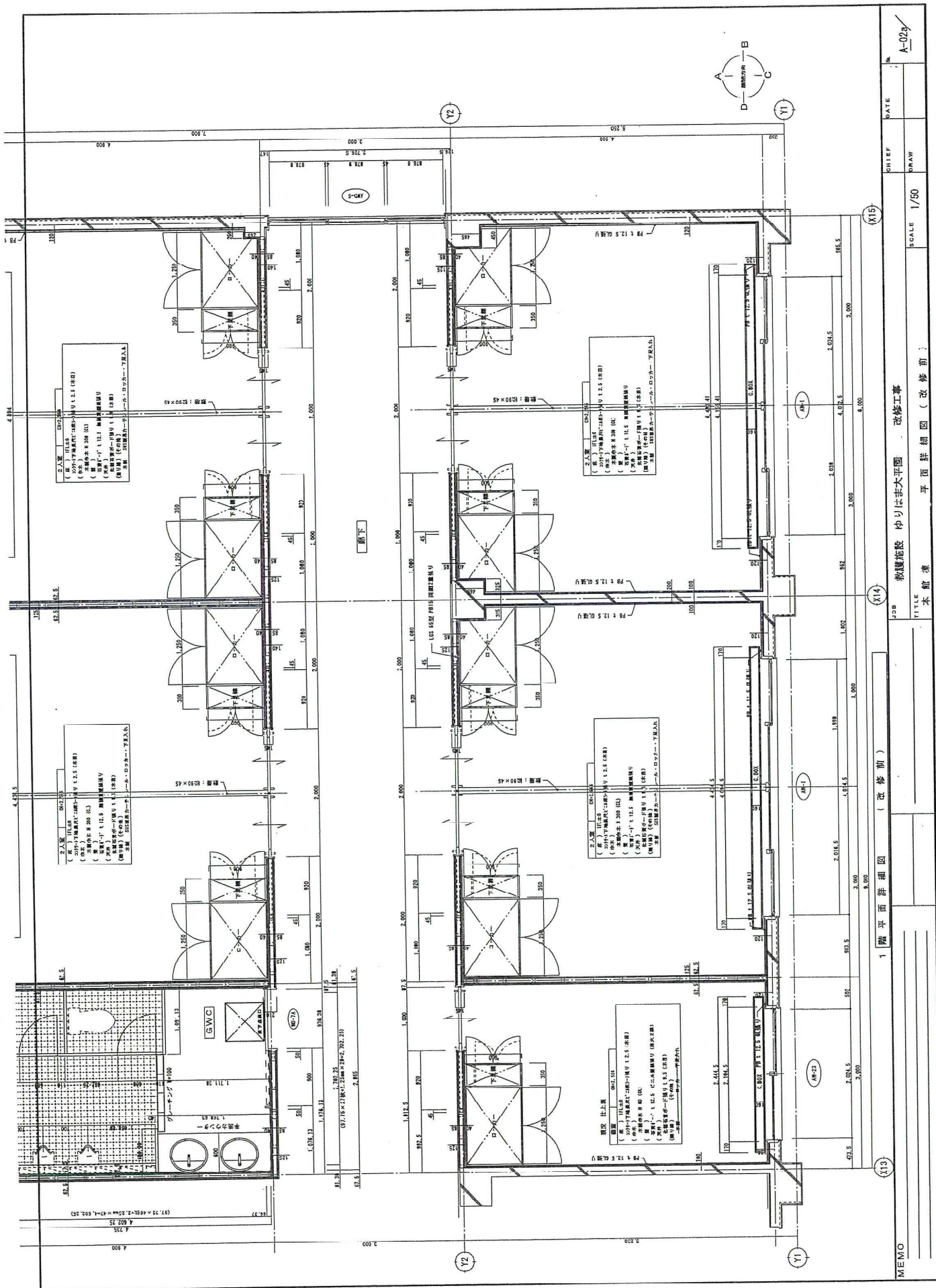
ゆいはま大平園 居室間仕切 (全18室：1階\*5室、2階\*9室、3階\*4室) 工事

◆令和6年度鳥取県社会福祉施設整備(国庫補助対象) 協議予定

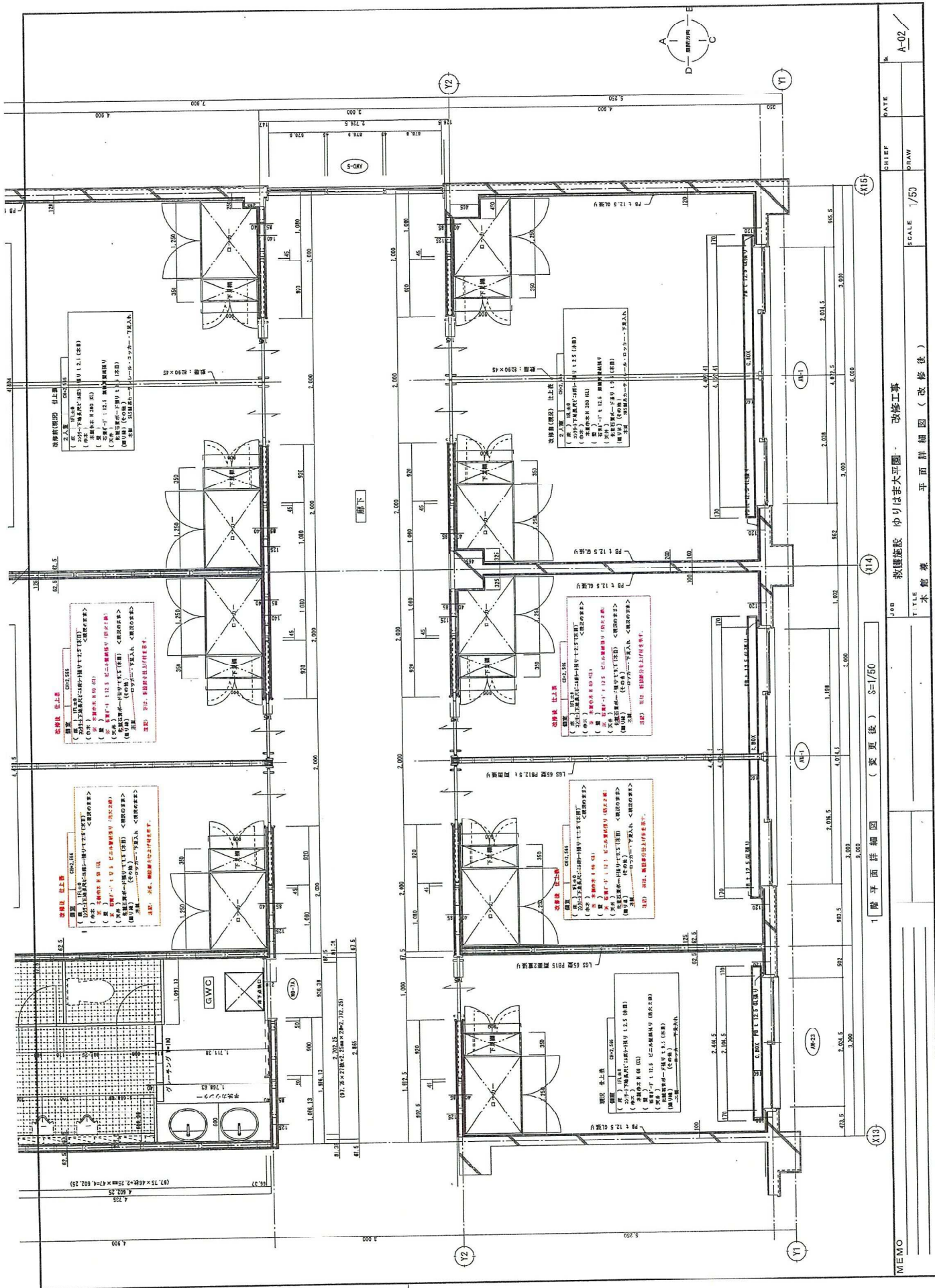
相 = 相談室として設置認可







MEMO	1 階平面詳細図 (改修前)		JOB	救護施設 ゆりはま大平園 改修工事	DATE	
	TITLE		本館庫	平面詳細図 (改修前)	SCALE	1/50
					DRAW	A-02g



MEMO	1階平面詳細図 (変更後) S=1/50	CHIEF	DATE
	1階平面詳細図 (変更後) S=1/50	SCALE	1/50
	改修工事	TITLE	本館棟
	改修工事	DRAW	A-02





ゆりはま大平園 ①



着工前



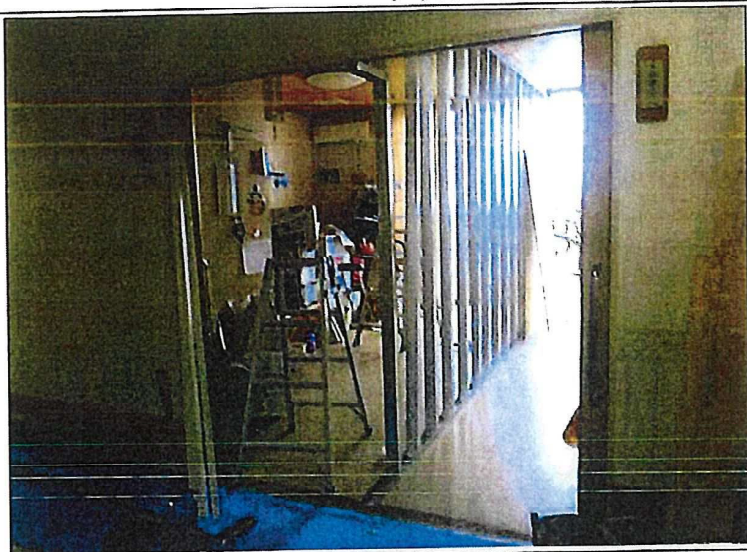
着工前



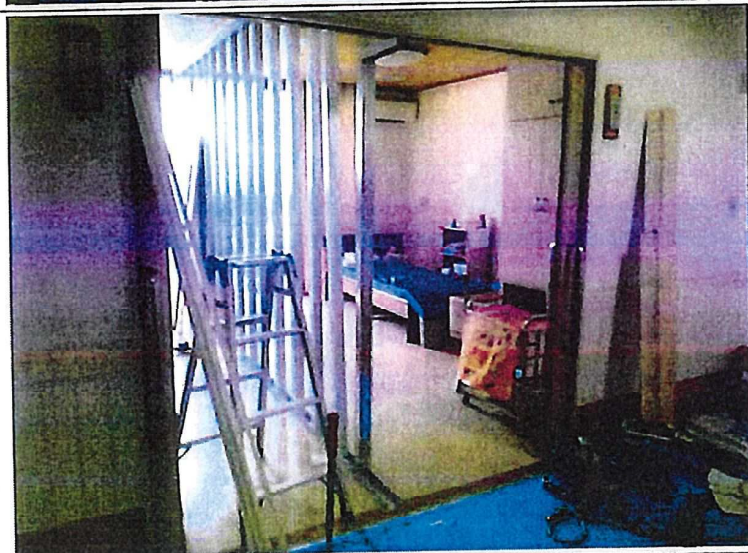
着工前



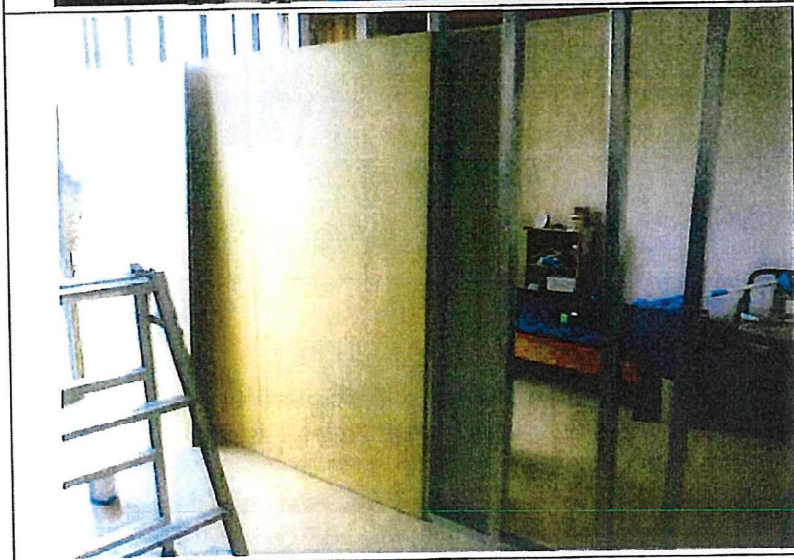
ゆりはま大平園 ①



軽鉄下地間仕切り  
設置状況



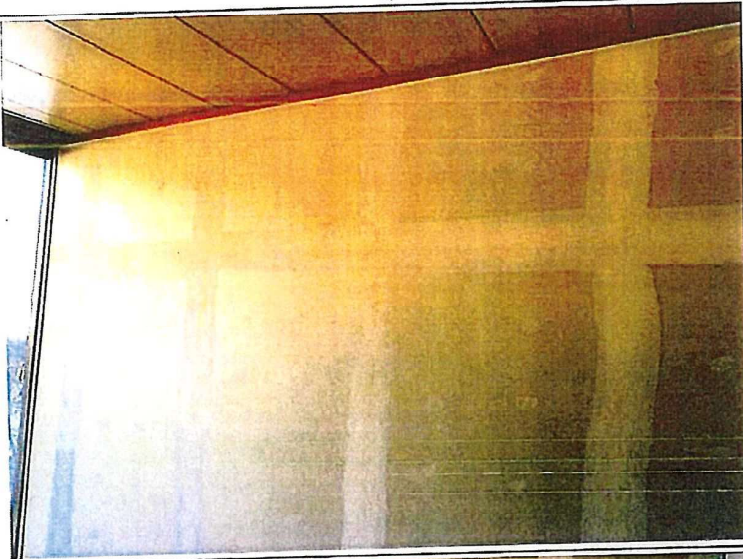
軽鉄下地間仕切り  
設置状況



石膏ボード張り



ゆりはま大平園 ①



下地調整(パテ)

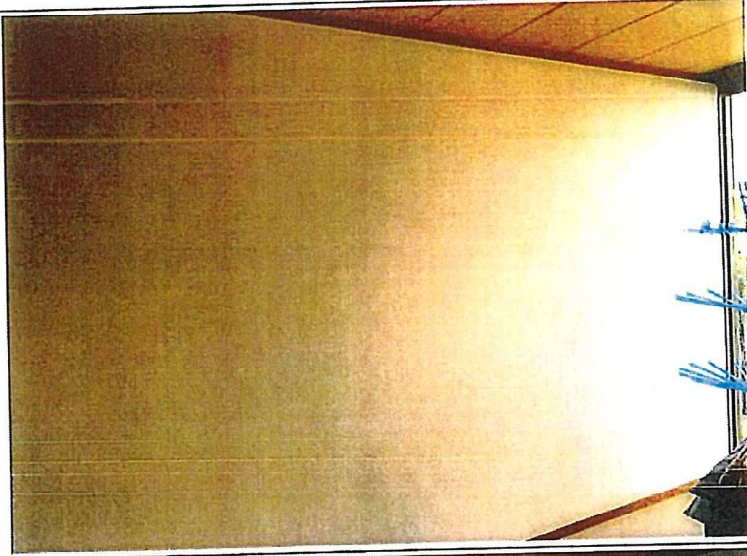


下地調整(パテ)

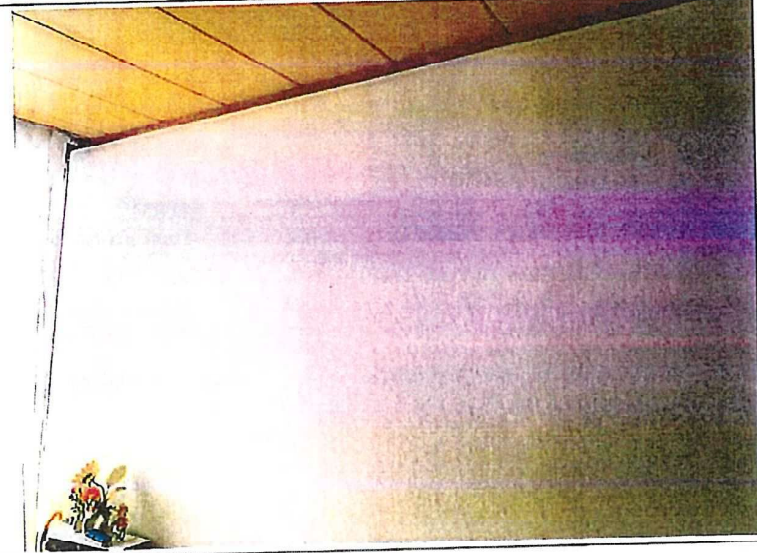


下地調整(パテ)

ゆりはま大平園 ①



完成



完成





# 天井埋込型スピーカー 3W (パネル分離型)

CM-1830A

日本消防検定協会認定評価品  
型式番号：認評放第26~1号  
国土交通省電気設備工事共通仕様書適合品

## ■ 概要

天井埋込型のスピーカーシステムです。設置環境に最適なスピーカーパネル（別売）を選定できます。スプリングキャッチ方式により、パネルを引っ掛けるだけで簡単に施工できます。差込式コネクタによりワンタッチで結線ができ、中継端子を標準装備していますので、3線式配線でアッテネーター（別売）を使用する際には工事の省施工が可能です。また、システム天井用としてもお使いいただけます。

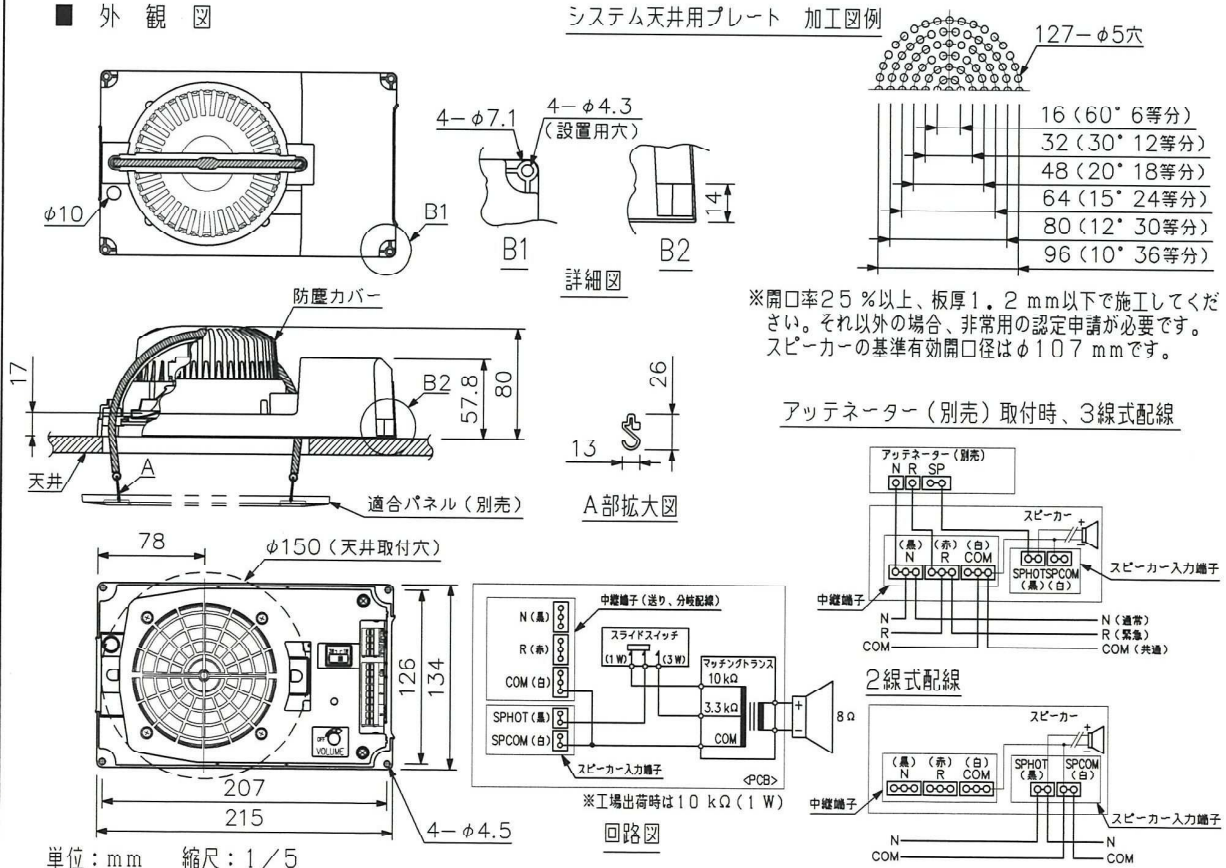
## ■ 仕様

定格入力	3W
定格インピーダンス	3.3 kΩ (3W), 10 kΩ (1W)
出力音圧レベル	93 dB (1W, 1m, 600 Hz~6 kHz, ピンクノイズ時)
周波数特性	100 Hz~18 kHz (ピーク -20 dB時)
使用スピーカー	12 cmコンーン型
スピーカー種別	L級 (消防法施行規則 音声警報音第2シグナルでの測定で92 dB (A) 以上)
音響パワーレベル	93 dB (1W)
指向特性区分	W (0°以上30°未満 Q=5, 30°以上60°未満 Q=3, 60°以上90°以下 Q=0.8)
取付穴寸法	φ150 mm (最大天井厚: 50 mm)
スピーカーパネル取付方法	スプリングキャッチ方式 (スピーカーパネル脱落防止構造)
適合電線	600 Vビニル絶縁電線 (IV線、HIV線)、単線 (銅線): φ0.8~φ1.6 mm
スピーカー入力端子	ワンタッチ式差込型コネクタ (送り配線 分岐配線可能)
中継端子	ワンタッチ式差込型コネクタ
使用温度範囲	-10℃~+50℃
その他	JIS C 5532 (音響システム用スピーカー) に準じる
仕上	ケース: 難燃性ハイインパクトスチロール樹脂 (樹脂材料難燃グレード: UL94 V-0相当) 黒 (マンセルN1.0近似色)
寸法	215 (W) × 134 (H) × 80 (D) mm
質量	630 g
適合パネル	CP-183A, CP-183B, CP-183W, CP-184A, CP-189A, CP-189W

※スピーカーに断熱材、防音材等をかぶせて使用しないでください。また、スピーカーは断熱材から離して設置してください。  
※本機は防滴仕様ではありません。温度が高く結露しやすい場所や、シャワーなどでスピーカーのネット面に直接水がかかったり、常に水をかぶる場所での使用は故障の原因になります。  
※適合パネル（別売）およびシステム天井用プレート（開口率25%以上、板厚1.2mm以下）との組合せで消防法の認定を受けています。  
※適合パネル（別売）との組合せで国土交通省仕様適合品となります。

## ■ 外観図

### システム天井用プレート 加工図例





# TOA 天井埋込型スピーカー用パネル 丸型 CP-183A

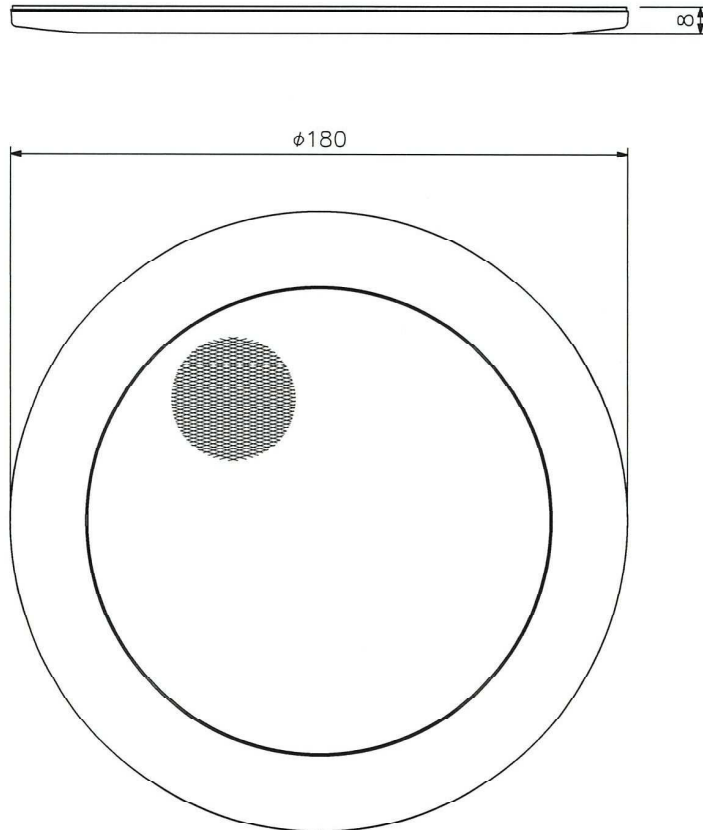
## ■ 概要

天井埋込型スピーカー（別売）のコイルばねに引っ掛けるだけで簡単に施工できるスピーカーパネルです。  
白をベースにした薄型デザインを採用しているため、天井の内装にマッチします。  
また、ネットは金属製の塗装品ですので、クリーニングも容易です。

## ■ 仕様

取付方式	スプリングキャッチ方式
仕上	フレーム：ABS樹脂 オフホワイト（マンセルN9.5近似色） ネット：アルミエキスパンド オフホワイト（マンセルN9.5近似色） 塗装
寸法	φ180×8 mm
質量	50 g
適合スピーカー	CM-1830A, CM-1830AT, CM-1860A, CM-1810, CM-1810T

## ■ 外観図



単位：mm 縮尺：1/2

■ 概要

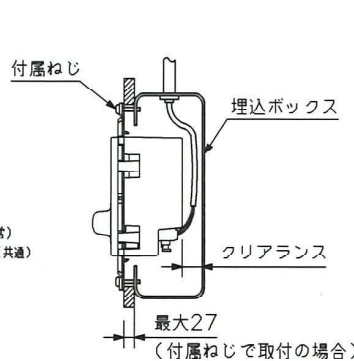
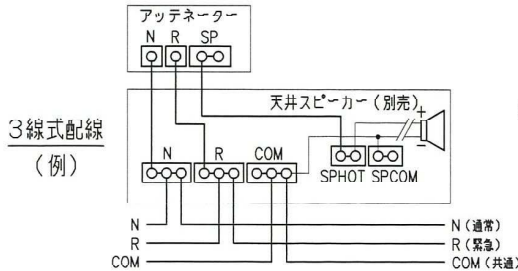
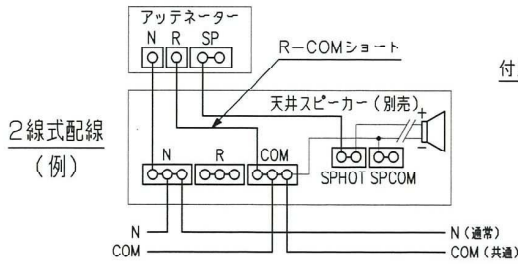
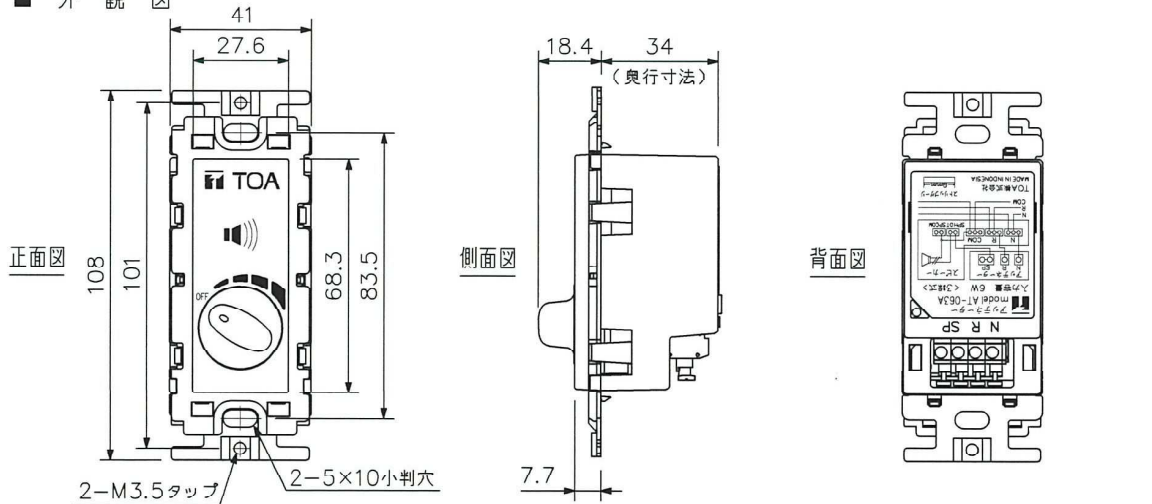
最大6 W入力に対応できるトランス式の壁面埋込型音量調節器です。音量調節が5段階で行え、より細かい設定が可能です。差し込むだけで結線可能な省施工タイプのワンタッチ端子を採用しています。幅41 mmの小型化設計により、照明スイッチと並べて設置する場合でも、取付位置の制約がありません。弊社製プレート（別売）および市販の各種電工プレートに対応可能です。

■ 仕様

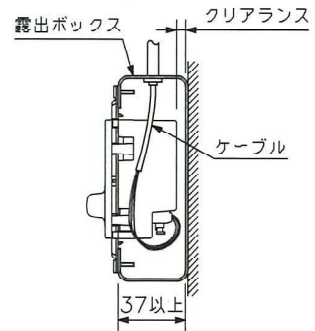
入力容量	0.5 W~6 W
音量調節	5段階(0 dB, -6 dB, -12 dB, -18 dB, 断)
適合電線	600 Vビニル絶縁電線(IV線, HIV線) 単線(銅線): φ0.8~φ1.6 mm
端子	ワンタッチ式差込型コネクター
使用温度範囲	-10℃~+50℃
仕上	ツツミ, パネル: ABS樹脂 ミルキーホワイト(マンセル5Y8.3/1近似色) ケース: ABS樹脂 黒(マンセルN1.0近似色)
寸法	41(W)×108(H)×52.4(D) mm
質量	170 g(本体のみ)
付属品	埋込ボックス取付用ねじ(皿小ねじ M4×35)…2
適合プレート*	YP-1AF(別売) パナソニック(株)フルカラープレート(3コ用), 東芝ライテック(株)E'sプレート(3個用), 神保電器(株)ニューマイルドビーシリーズ(3U用)
適合ボックス	露出ボックス: YS-11A(別売), 埋込ボックス: JIS C 8340

\*市販の樹脂プレートは、一部仕上色が異なるものがありますので確認が必要です。

■ 外観図



※浅型の埋込ボックスに施工する場合、施工する壁の厚みにより本機の裏面にクリアランスがとれない場合があります。配線ケーブル等を挟み込まないように十分注意の上、施工してください。



※浅型の露出ボックスに施工する場合、本機の裏面にクリアランスがほとんどとれない場合があります。配線ケーブル等を挟み込まないように十分注意の上、施工してください。

参考図

単位: mm 縮尺: 1/2





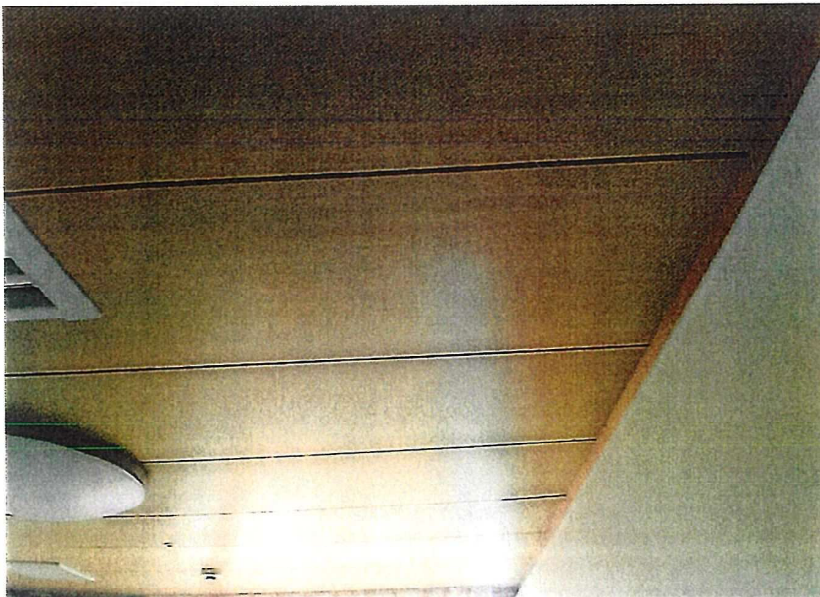
撮影場所  
ゆりはま大平園

撮影内容  
搬入（器具）



撮影場所  
ゆりはま大平園

撮影内容  
搬入（電線）



撮影場所  
112号室

撮影内容  
取付前（スピーカー）





撮影場所

112号室

撮影内容

取付前(アッテネーター)

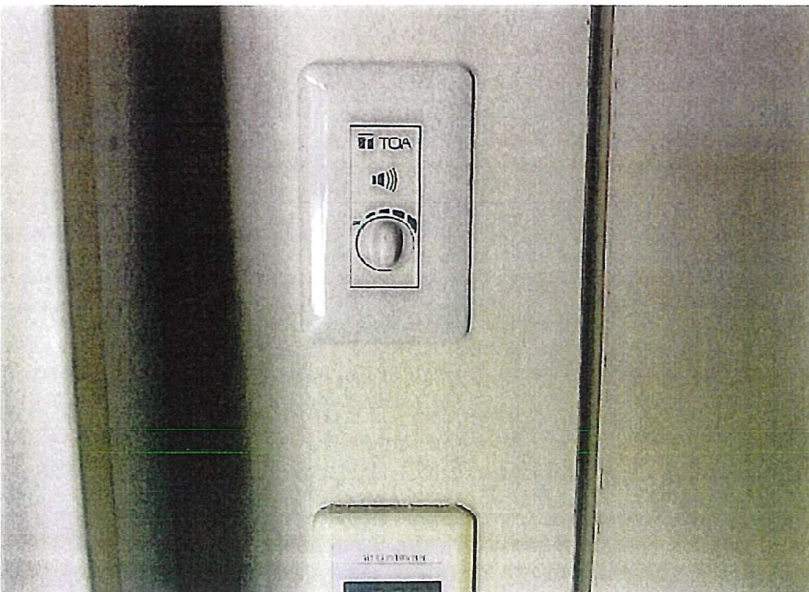


撮影場所

112号室

撮影内容

取付後(スピーカー)



撮影場所

112号室

撮影内容

取付後(スピーカー)

(回答先) 県庁障がい福祉課 生活支援・指導担当 福井 宛  
 メール: fukuir@pref.tottori.lg.jp

【 調査票 】 社会福祉施設等施設整備事業に係る実施希望状況調査票

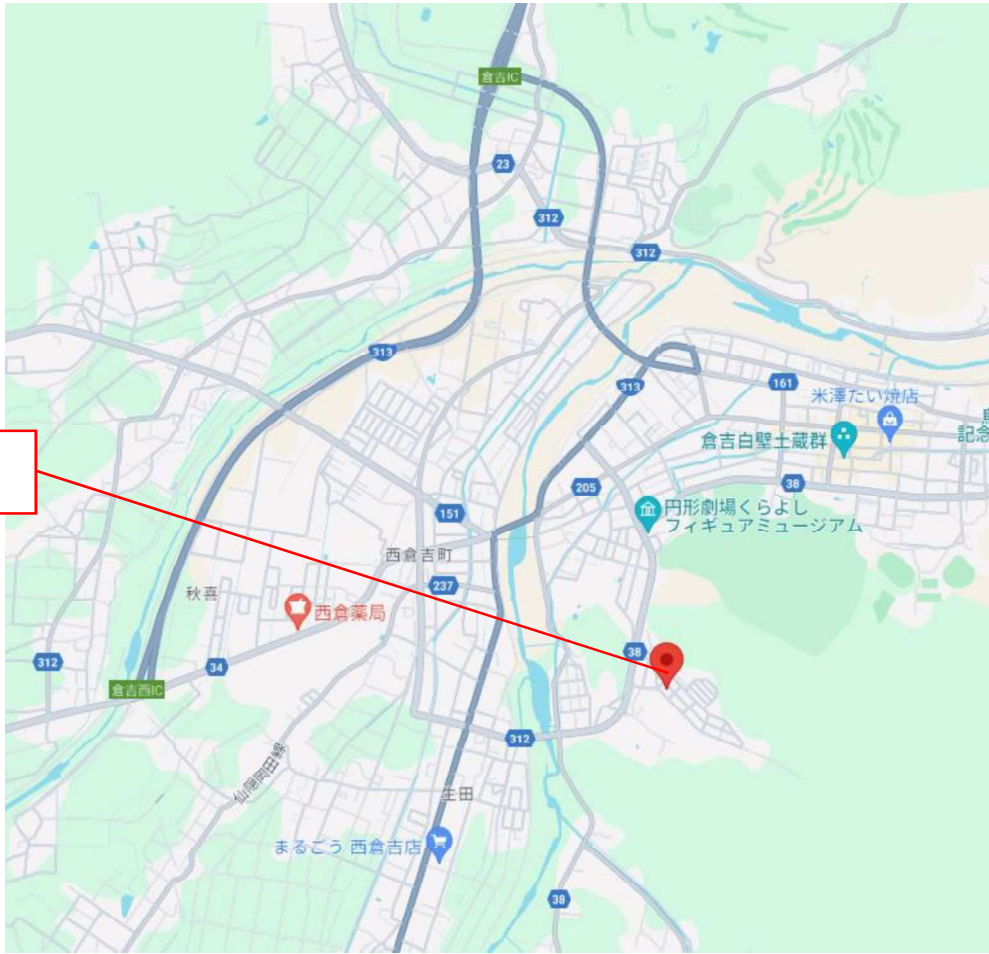
対象施設・事業所の概要	法人名	社会福祉法人 希望の家		法人所在地 (代表者名)	鳥取県倉吉市みどり町3576番地1 理事長 増井壽雄		
	担当者	池本雅実		電話番号	0858-22-2978		
	ファクシミリ	0858-47-6738		E-mail	kibou@ninus.ocn.ne.jp		
	整備対象施設の名称	グループホーム希望の家		整備対象施設の所在地	鳥取県倉吉市みどり町3184番地1, 6		
	現在の施設種別 (整備後施設種別)	共同生活援助・短期入所 (共同生活援助・短期入所)	現在の定員 (整備後定員)	0人短期0人 (5人短期1人)	現員数	0人	
望事業年度希	令和5年度 <u>令和6年度</u> 令和7年度以降						
事業計画の概要	整備区分	<u>創設</u> ・改築・大規模修繕(改修)・大規模修繕(スプリンクラー整備)・その他( ) (整備対象施設について具体的に記載してください。)					
	バックアップの障害者支援施設のある倉吉市みどり町に既存のグループホームに隣接した土地を国より取得して、木造平屋の定員5名短期入所1名のグループホームを建設します。簡易スプリンクラーや火災非常通報装置を設置して火災に対応します。建物内も段差を無くし、障害者対応トイレを設置して身体障害者や高齢の障害者、車椅子でも生活しやすいバリアフリーな空間をつくります。そして、鳥取県福祉のまちづくりの沿った施設にします。利用者が快適に過ごせるように居室も基準より広くしています。厨房より利用者の状況を把握しやすいように食堂、リビングを囲む形で居室を配置しています。緊急時の長期の短期入所にも対応できるように短期入所の居室も入所の利用者と同じ広さとしています。女性の利用者の利用のため洗濯干場を屋内に設けています。問題が発生したとき隣のグループホームの世話人が対応できるように通路を設けています。今までの建物を参考して、利用者の方が安全で安心して暮らせるグループホームを建築します。						
	総事業費	86,840 千円	(内訳) 工事費	81,840 千円	(内訳) 設計管理費	5,000 千円	※補助対象設計管理費は補助対象工事費の2.6%以内で千円止め
	補助対象経費	79,453 千円	(内訳) 工事費	77,440 千円	(内訳) 設計管理費	2,013 千円	
	資金計画	県補助金	33,100 千円	自己負担	46,300 千円	その他 (市町村補助等)	0 千円
	自己負担部分の財源内訳	建設積立資産 (46,300千円)					
工期 (予定)	実施設計	1 ヶ月	工事	5 ヶ月	※基本設計は補助対象外 ※年度内完了すること。		
重症心身障がい児・者、強度行動障がい児・者、精神障がい者の受入れ予定	有			無			
	重症心身障がい児・者	強度行動障がい児・者	精神障がい者				
	人	人	人				
単県上乗せ補助の希望	補助事業名		有無	県補助額			
	重度障がい児者及び強度行動障がい児者利用施設基盤整備事業			千円			
	グループホームスプリンクラー等設置促進事業		有	千円			
整備の必要性・効果	(具体的に整備の緊急性及び必要性を記載してください。) 現在、倉吉市関金町に男性のグループホーム2棟(定員12名)、倉吉市みどり町に女性のグループホーム1棟(定員5名 短期入所1名)を運営しています。現在、相談事業所や児童の入所施設より利用の希望は頂いていますが満床のため、受入出来ない状況にあり、新たなグループホームの建設を求められています。倉吉市よりグループホームの必要性の意見書も提出して頂いています。短期入所も地域より利用の依頼があるため併設します。倉吉市よりグループホームの必要性の意見書も提出して頂いています。グループホームの建設予定地は国より購入予定ですが、財務局への減額での購入申請より2年間の猶予となっておりますので、安価で土地を購入するため令和6年度の社会福祉施設等施設整備事業の申請となりました。そして、母体となる障害者支援施設「希望の家」では、施設の建物が令和10年に耐用年数となるため建替を計画しており、入所の定員を38名から35名に減員する地域の受入先としてグループホーム予定しています。近隣にある障害児施設の皆成学園の地域移行に向けた体験利用を短期入所の部屋で受けていきます。同じみどり町に法人の障害者施設があるので重度の利用者や緊急時に対応することができ保護者や地域住民も安心できます。将来的には、地域の高齢者を受け入れることができる共生型のグループホームへの移行も検討しています。						
備考							

- ※1 整備計画が分かる図面(平面図、立面図等)及び見積書があれば添付してください。
- ※2 備品整備は対象外です。「総事業費」欄には、これらに要する経費を含めないでください。
- ※3 「重度障がい児者」とは、鳥取県重度障がい児者支援事業実施要綱第2条の規定によります。
- ※4 「強度行動障がい児者」とは、鳥取県重度障がい児者及び強度行動障がい児者利用施設基盤整備事業補助金交付要綱第3条の規定によります。
- ※5 「事業希望年度」については、令和5年度内に臨時的な補助があった場合に対応できる場合、「令和5年度」としてください。(その場合、年度内完了する必要はありません。)



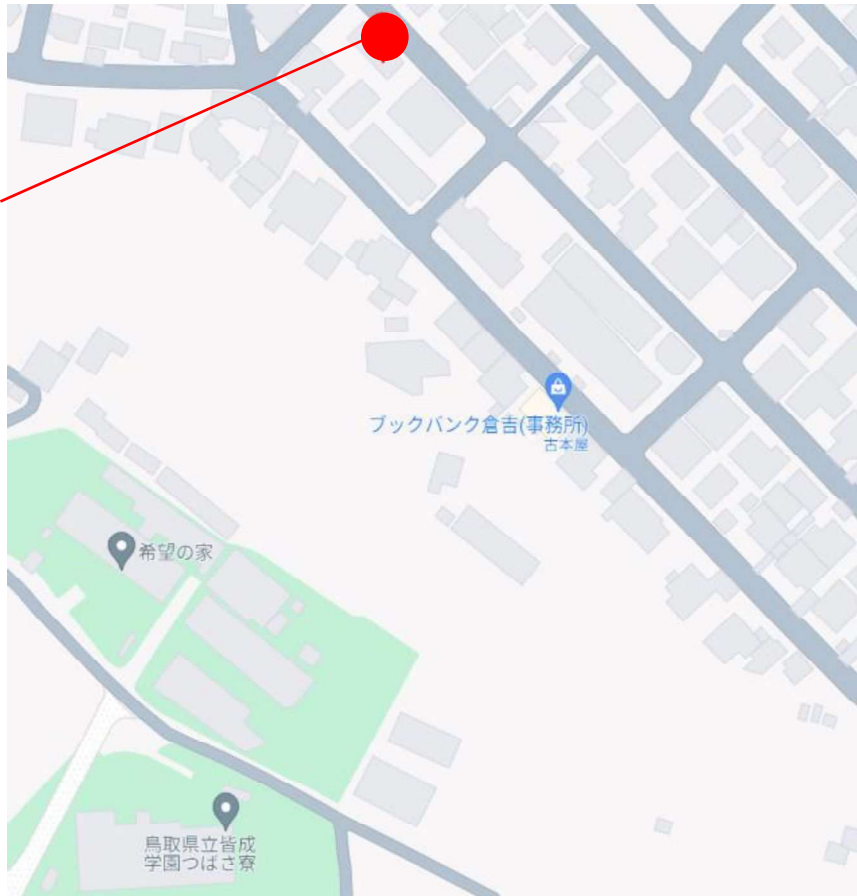
社会福祉法人希望の家／グループホーム希望の家  
【住所】倉吉市みどり町

整備予定地

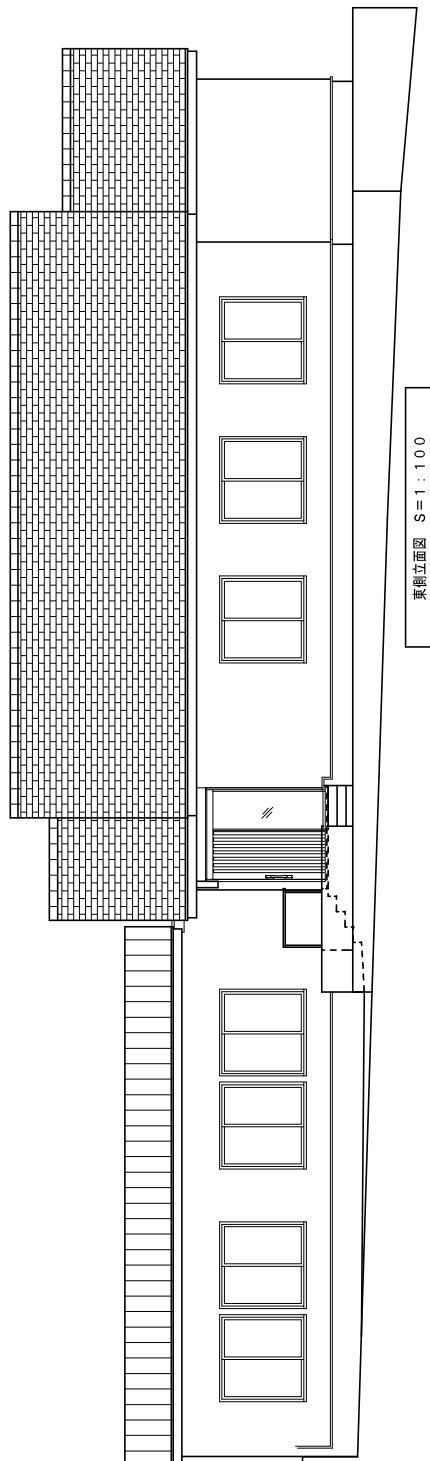
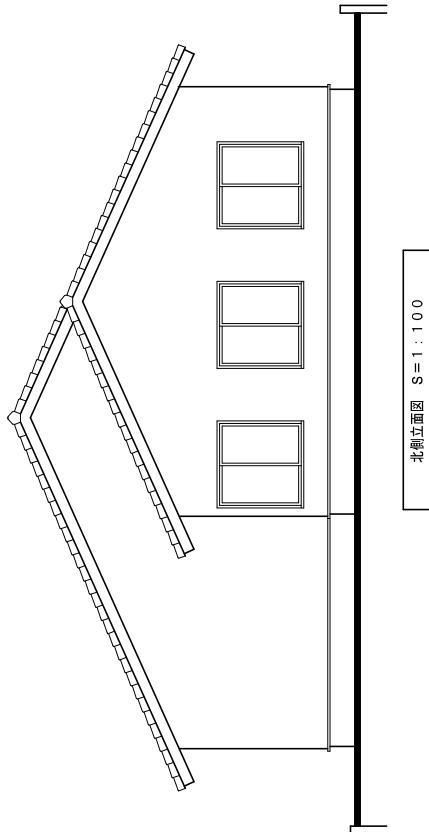
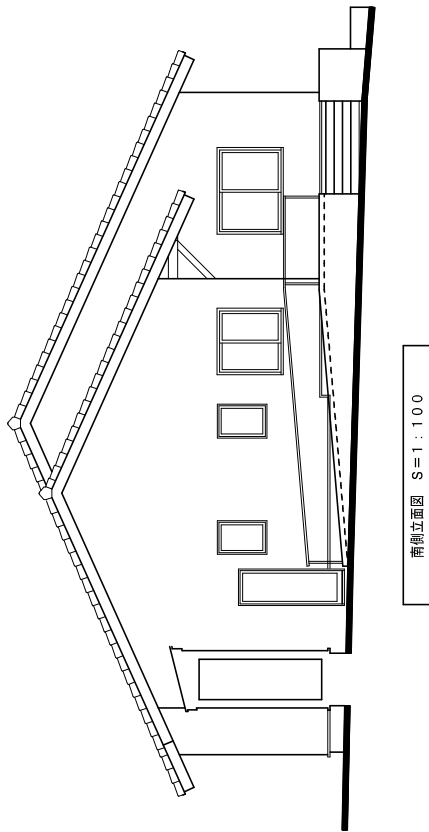


拡大図

整備予定地









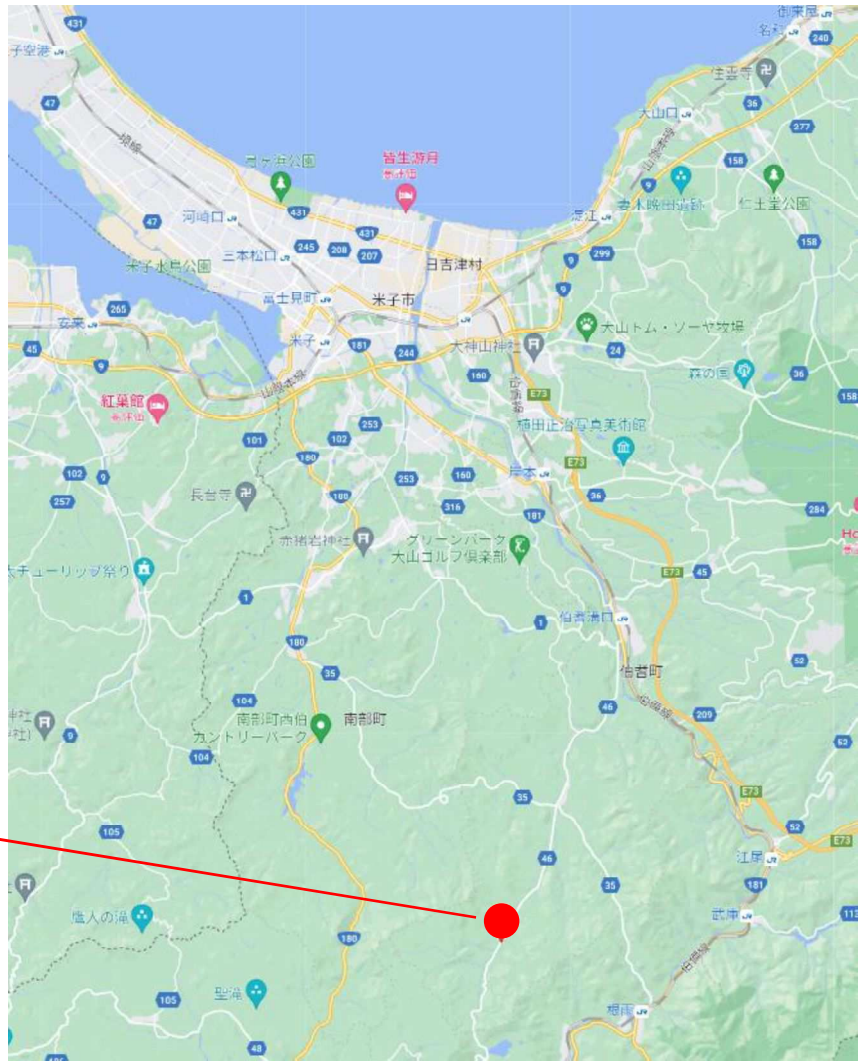
(回答先) 県庁障がい福祉課 生活支援・指導担当 福井 宛  
 メール: fukuir@pref.tottori.lg.jp

【 調査票 】 社会福祉施設等施設整備事業に係る実施希望状況調査票

対象施設・事業所の概要	法人名	特定非営利活動法人あいぼりい		法人所在地(代表者名)	鳥取県米子市昭町86-1(杉原正司)		
	担当者	杉原康太		電話番号	0859-21-5292		
	ファクシミリ	0859-21-5293		E-mail	y-ivory@sanmedia.or.jp		
	整備対象施設の名称	グループホームあいぼりい		整備対象施設の所在地	鳥取県西伯郡伯耆町福岡2100-1		
	現在の施設種別(整備後施設種別)	グループホーム(グループホーム)		現在の定員(整備後定員)	7人(7人)	現員数	6人
望事業年度希	令和5年度 令和6年度 令和7年度以降						
事業計画の概要	整備区分	創設・改築・大規模修繕(改修)・大規模修繕(スプリンクラー整備)・その他( )					
	(整備対象施設について具体的に記載してください。)						
	①構造 : 木造2階建て ⑤スプリンクラー設備、緊急火災通報装置、自動火災報知設備を設置						
	②延べ床面積 : 169.5㎡ ⑥建築基準関係規定に適合						
	③定員 : 7名(1人部屋7室) ⑦耐震性能上に支障なし						
	④建築時期 : 平成5年(1993年)12月 ⑧浄化槽 : 合併浄化槽10人槽を設置						
総事業費	6,146千円	(内訳)工事費	5,991千円	(内訳)設計管理費	155千円	※補助対象設計管理費は補助対象工事費の2.6%以内で千円止め	
補助対象経費	5,892千円	(内訳)工事費	5,743千円	(内訳)設計管理費	149千円		
資金計画	県補助金	4,419千円	自己負担	1,727千円	その他(市町村補助等)	0千円	
	自己負担部分の財源内訳		自己資金				
工期(予定)	実施設計	0ヶ月	工事	3ヶ月	※基本設計は補助対象外 ※年度内完了すること。		
重症心身障がい児・者、強度行動障がい児・者、精神障がい者の受入れ予定			(有)			無	
			重症心身障がい児・者	強度行動障がい児・者	精神障がい者		
			0人	1人	0人		
単県上乗せ補助の希望	補助事業名				有無	県補助額	
	重度障がい児者及び強度行動障がい児者利用施設基盤整備事業				有	千円	
	グループホームスプリンクラー等設置促進事業				無	千円	
整備の必要性・効果	(具体的に整備の緊急性及び必要性を記載してください。)						
	令和5年1月に歩行困難な車いす利用者が入居したが既存建築物の玄関の段差、トイレの狭さ、風呂場の段差・すべりやすい床、一般的な洗面台などがネックとなり生活することが難しい状況で、住居のバリアフリー化工事が必須となる。						
	①安全性の確保のための工事 : 1階が一般住宅でバリアフリーでないため、車椅子利用者が転倒してケガをしている。段差の解消、手すりの設置、転倒防止等のバリアフリーを至急に行う。 ②日常生活衛生面の工事 : 節水トイレ、システムバス、自動給水栓洗面化粧台及びシステムキッチンの取り替え。 ③バリアフリー化工事 : バリアフリー工事に伴う壁、床、ドアの補修又は補強。						
備考							

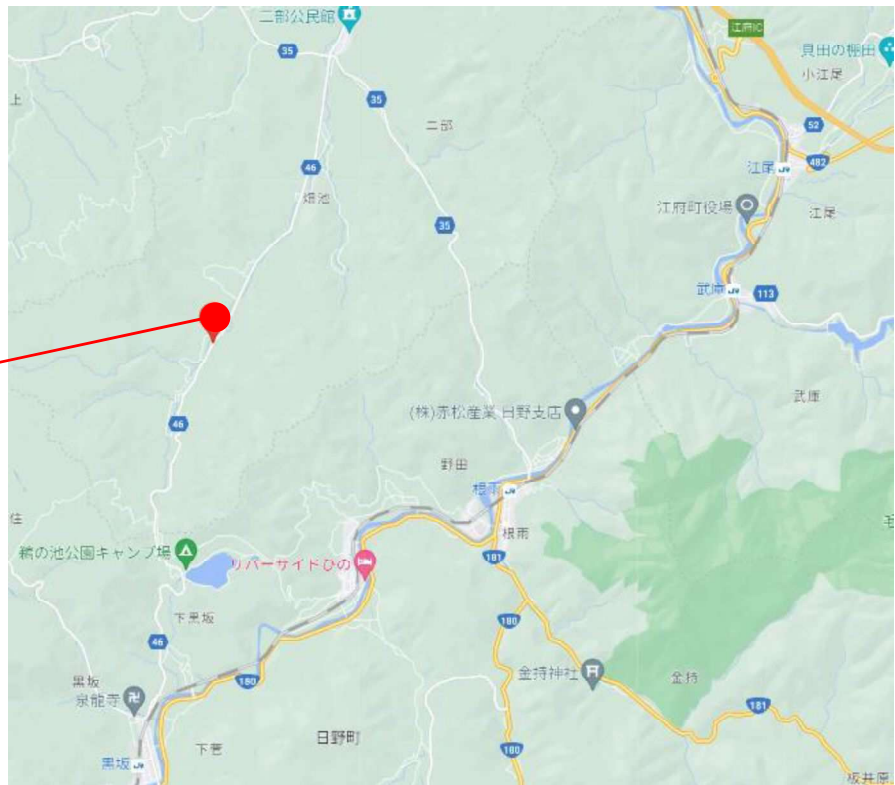
- ※1 整備計画が分かる図面(平面図、立面図等)及び見積書があれば添付してください。
- ※2 備品整備は対象外です。「総事業費」欄には、これらに要する経費を含めないでください。
- ※3 「重度障がい児者」とは、鳥取県重度障がい児者支援事業実施要綱第2条の規定によります。
- ※4 「強度行動障がい児者」とは、鳥取県重度障がい児者及び強度行動障がい児者利用施設基盤整備事業補助金交付要綱第3条の規定によります。
- ※5 「事業希望年度」については、令和5年度内に臨時的な補助があった場合に対応できる場合、「令和5年度」としてください。(その場合、年度内完了する必要はありません。)

特定非営利活動法人あいぼりい／グループホームあいぼりい  
【住所】西伯郡伯耆町福岡



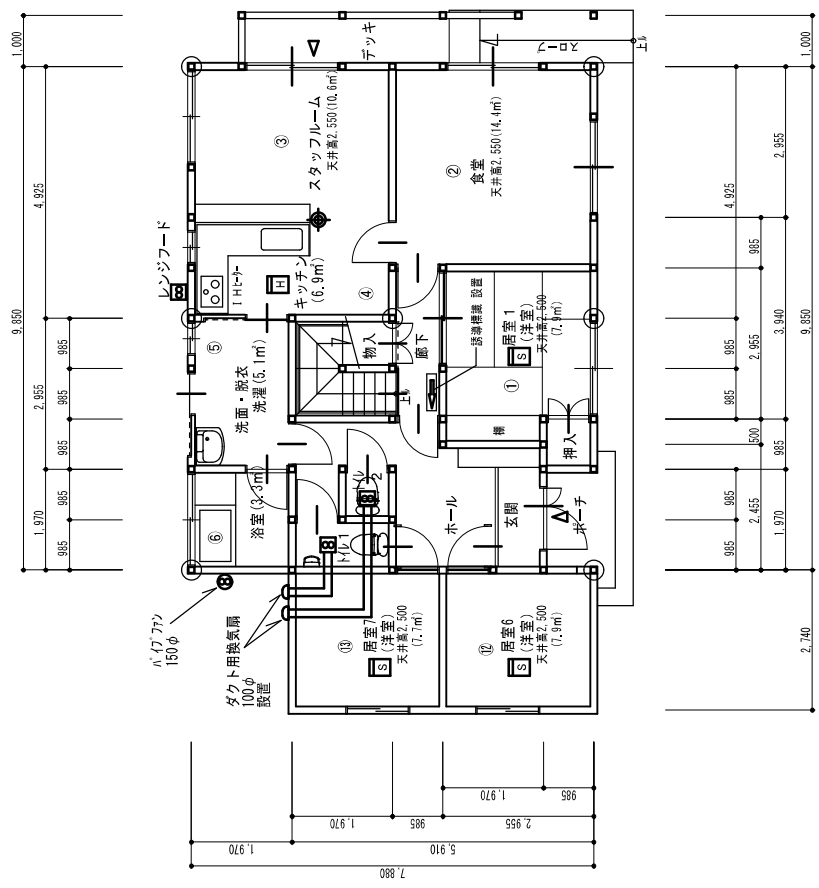
整備地

拡大図

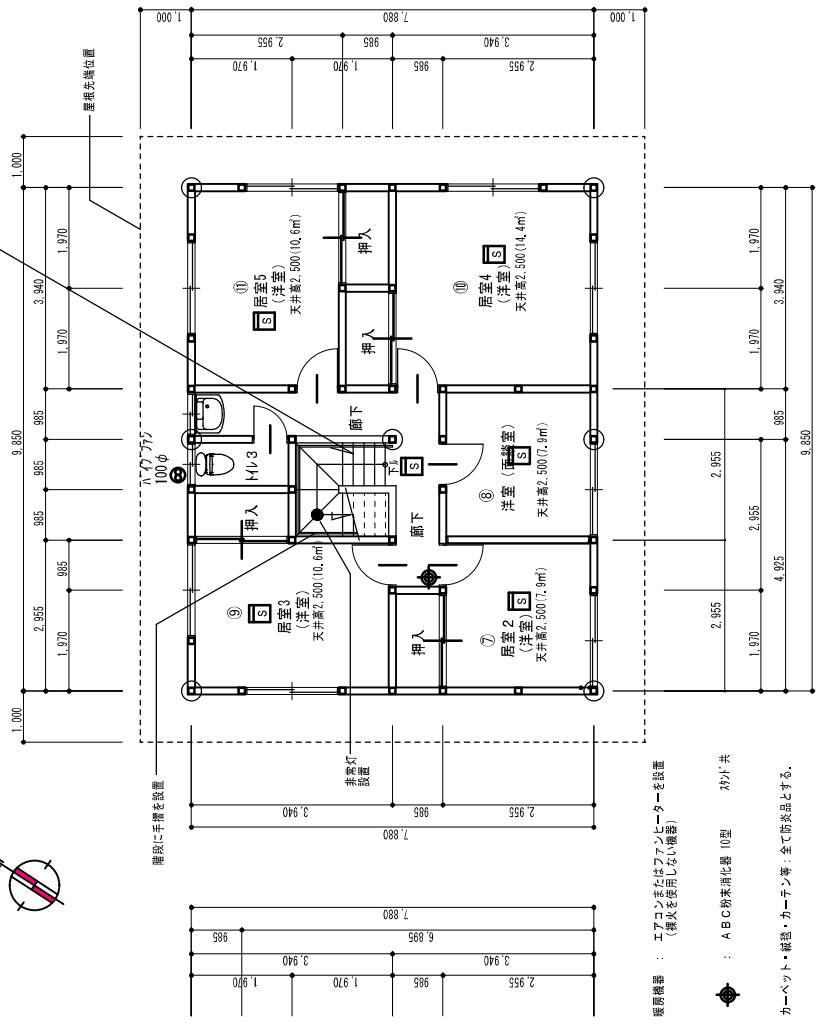


整備予定地

階高寸法  
 巾 = 805mm/m  
 版上 = 215mm/m  
 総高 = 210mm/m



1階平面図 S = 1 : 100



2階平面図 S = 1 : 100

設備機器 : エアコンまたはファンヒーターを設置  
 (薪火を多用しない機器)  
 床 : ABC耐火床仕様 10型 かつど共  
 カーペット・榻榻米・カーテン等 : 全て防火品とする。

- 住宅用火災警報器 煙感探知器 (日本消防検定協会認定品 基本型 単品)
- 住宅用火災警報器 熱感探知器 (日本消防検定協会認定品 基本型 単品)

( ) 換気扇を不す



一級建築士事務所 鳥取県鳥取市 第20-041号  
 一級建築士登録 第27107号 遠藤 恒明

図面名	平面図
縮尺	1 : 100
棟名	ここはすた施設建物計画
設計者	
監理者	
製図者	
承認者	
DATE	
SCALE	1 : 100
TITLE	平面図
PROJECT	
DATE	
SCALE	1 : 100
TITLE	平面図



GH全景

01GH全景



車イス利用状況

02玄関への廊下



車イス利用状況

03トイレへの廊下



車イス利用状況

04食堂

余 白

余 白



















05トイレc

改修

①廊下改修、フローリング

⑤洗面化粧台

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



05トイレc

改修

②床

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



05トイレc

改修

③壁

④備品棚

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



05トイレc

改修

⑥居室板壁、床防水

※利用者が壁に穴を開ける  
自前で板を打ち付けて  
仮補修している。

---

---

---

---

---

---

---

---



05トイレc

改修

⑥居室板壁、床防水

※利用者がベットを移動  
させるので壁に穴が開い  
ている。

---

---

---

---

---

---

---

---



05トイレc

改修

⑦出入口サッシ

---

---

---

---

---

---

---

---



05トイレc

改修

⑦出入口サッシ

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



05トイレc

改修

⑦出入口サッシ取付直し

※段差解消（段差10cm）  
女性スタッフでは車いすが  
乗り越えられない。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



05トイレc

改修

⑧室外機移動

※室外機から水がでて洗濯  
物が乾きにくい。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

(回答先) 県庁障がい福祉課 生活支援・指導担当 福井 宛  
 メール: fukuir@pref.tottori.lg.jp

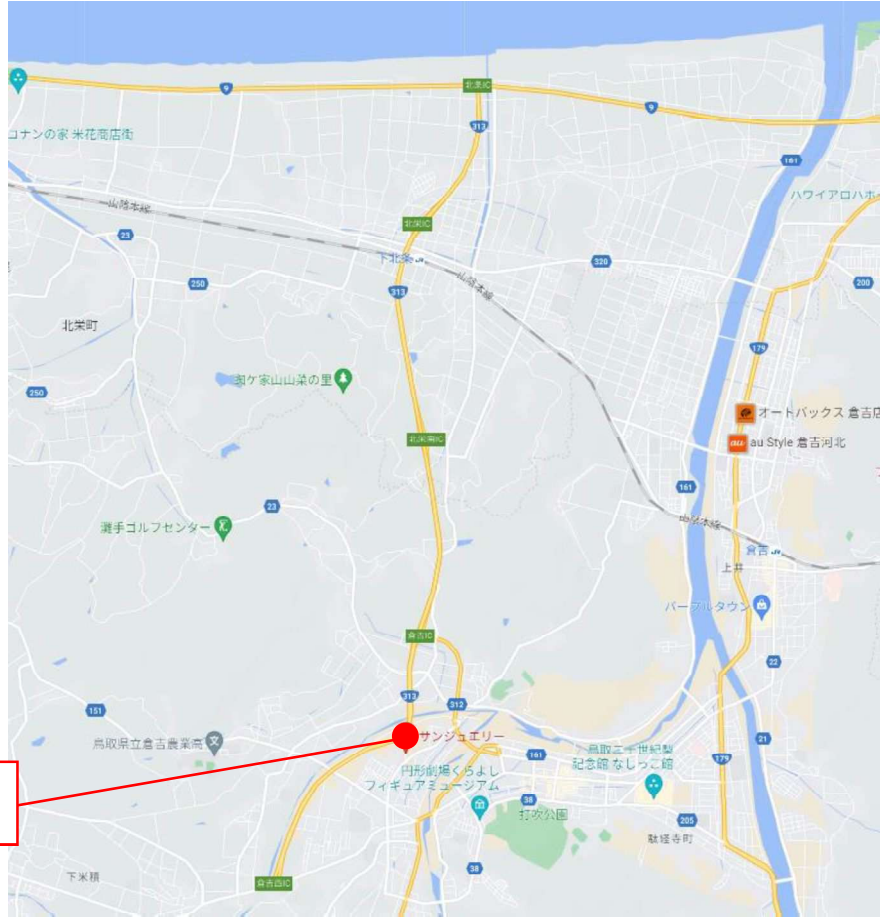
【 調査票 】 社会福祉施設等施設整備事業に係る実施希望状況調査票

対象施設・事業所の概要	法人名	社会福祉法人みのり福祉会		法人所在地 (代表者名)	鳥取県倉吉市福守町452 (理事長 村田 速実)			
	担当者	御舩 かおり		電話番号	0858-29-5800			
	ファクシミリ	0858-29-5801		E-mail	minorifukusikaihonbu@rhythm.ocn.ne.jp			
	整備対象施設の名称	サンジュエリー		整備対象施設の所在地	鳥取県倉吉市福守町452			
	現在の施設種別 (整備後施設種別)	障害福祉サービス事業(生活介護、短期入所)	現在の定員 (整備後定員)	(32人 32人)	現員数	29人		
望事業年度希	令和5年度 令和6年度 令和7年度以降							
事業計画の概要	整備区分	創設・改築・ <u>大規模修繕(改修)</u> ・大規模修繕(スプリンクラー整備)・その他( ) (整備対象施設について具体的に記載してください。)						
	常時介護を必要とし、家庭において適切な介護を受けることの困難な重度の障がい者の方が入所し、個々の有する能力・適正に応じた介護、機能回復訓練及び余暇活動を行なうとともに、生きがいのある楽しく豊かな生活の場を提供することを目的とする施設							
	総事業費	72,050 千円	(内訳) 工事費	72,050 千円	(内訳) 設計管理費	0 千円	※補助対象設計管理費は補助対象工事費の2.6%以内で千円止め	
	補助対象経費	70,301 千円	(内訳) 工事費	70,301 千円	(内訳) 設計管理費	0 千円		
	資金計画	県補助金	52,725 千円	自己負担	19,325 千円	その他(市町村補助等)	0 千円	
		自己負担部分の財源内訳						
工期(予定)	実施設計	ヶ月	工事	ヶ月	※基本設計は補助対象外 ※年度内完了すること。			
重症心身障がい児・者、強度行動障がい児・者、精神障がい者の受入れ予定		(有)			無			
		重症心身障がい児・者	強度行動障がい児・者	精神障がい者				
		人	0人	人				
単県上乗せ補助の希望	補助事業名		有無	県補助額				
	重度障がい児者及び強度行動障がい児者利用施設基盤整備事業			千円				
	グループホームスプリンクラー等設置促進事業			千円				
整備の必要性・効果	(具体的に整備の緊急性及び必要性を記載してください。) 当施設は平成13年に開設以来、空調機器の入替えを行っておらず、故障の度に故障箇所の部分補修を行ってきました。しかし老朽化に伴い故障や不具合の箇所が年々増えてきており、修繕箇所によっては製造部品されていないため、応急の処理をするなど対応してまいりましたが、ご利用者様の生活に支障を来す修繕等もあったことから、近年の酷暑なども踏まえ、ご利用者様が安心・安全に快適な生活が送れるよう、より安定した生活環境とサービスの提供を行うため、現在の冷温水方式から安易に行える電気設備空調に切り替えを行うものです。							
備考								

- ※1 整備計画が分かる図面(平面図、立面図等)及び見積書があれば添付してください。
- ※2 備品整備は対象外です。「総事業費」欄には、これらに要する経費を含めないでください。
- ※3 「重度障がい児者」とは、鳥取県重度障がい児者支援事業実施要綱第2条の規定によります。
- ※4 「強度行動障がい児者」とは、鳥取県重度障がい児者及び強度行動障がい児者利用施設基盤整備事業補助金交付要綱第3条の規定によります。
- ※5 「事業希望年度」については、令和5年度内に臨時的な補助があった場合に対応できる場合、「令和5年度」としてください。(その場合、年度内完了する必要はありません。)

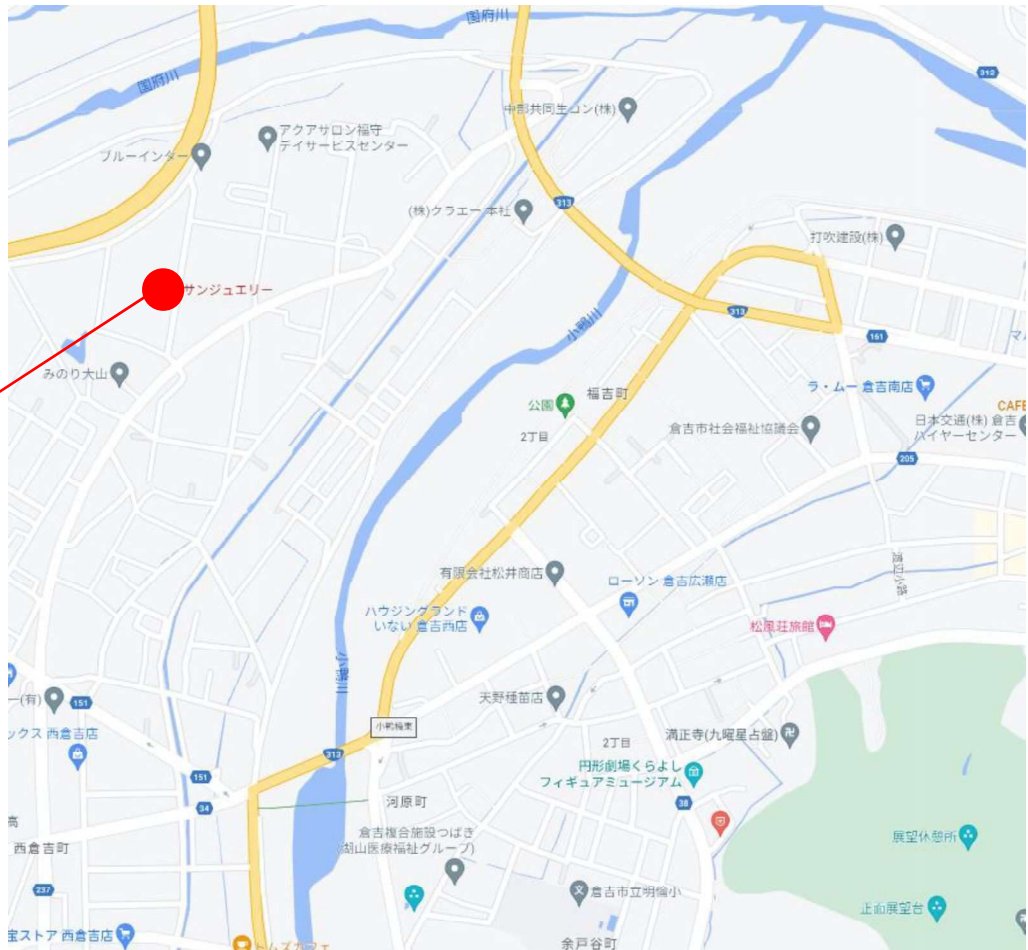


社会福祉法人みのり福祉会／サンジュエリー  
【住所】倉吉市福守町



整備地

拡大図



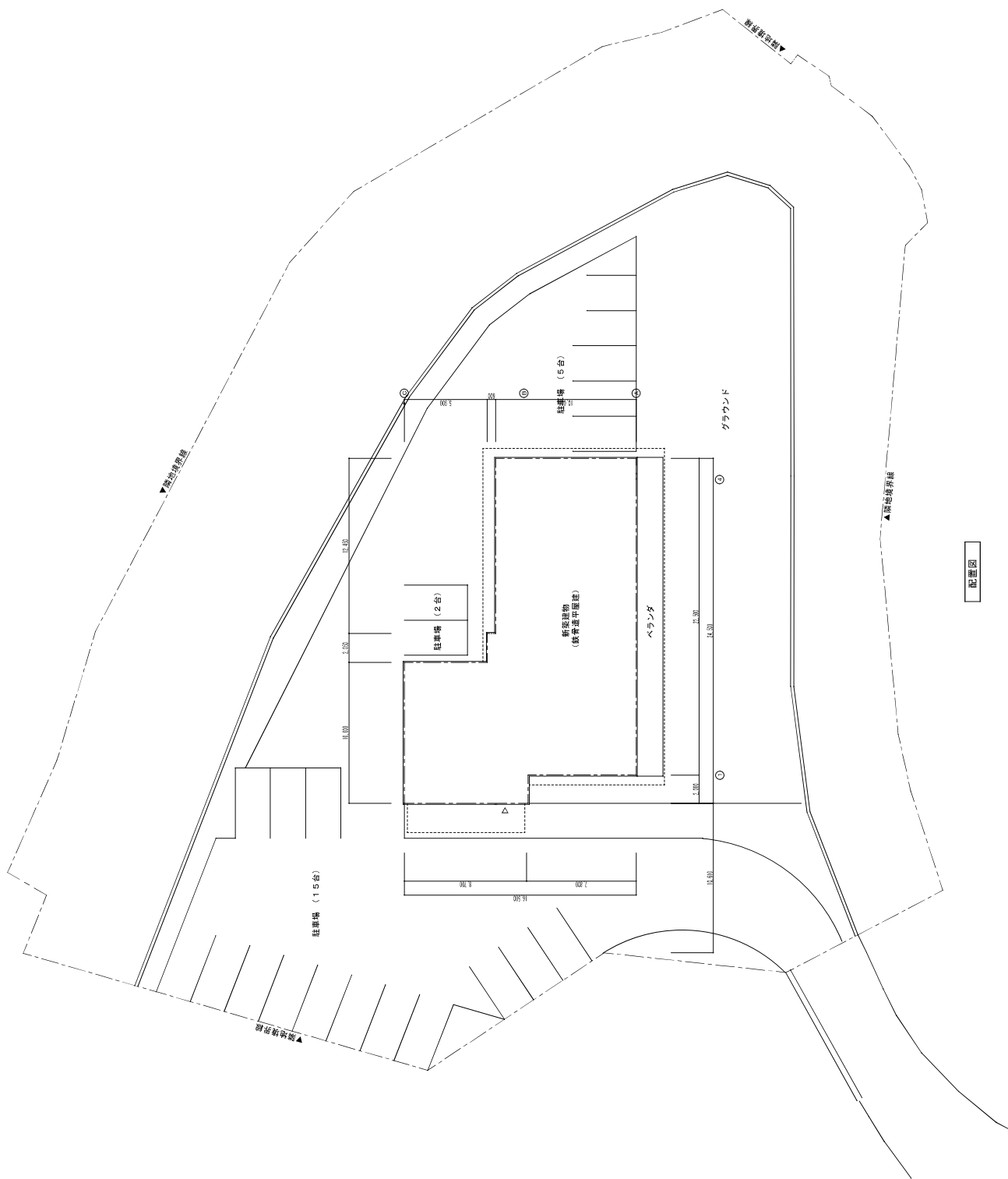
整備地







# 北栄町（大栄こども学級）



配置図

TOTAL	北栄町大栄児童クラブ新築工事								
No.	参考配置図	TITLE	NAME						











(回答先) 鳥取県子ども発達支援施設担当 宛  
 メール: kodomoshien@pref.tottori.lg.jp

【調査票】 次世代育成支援対策施設整備事業に係る実施希望状況調査票

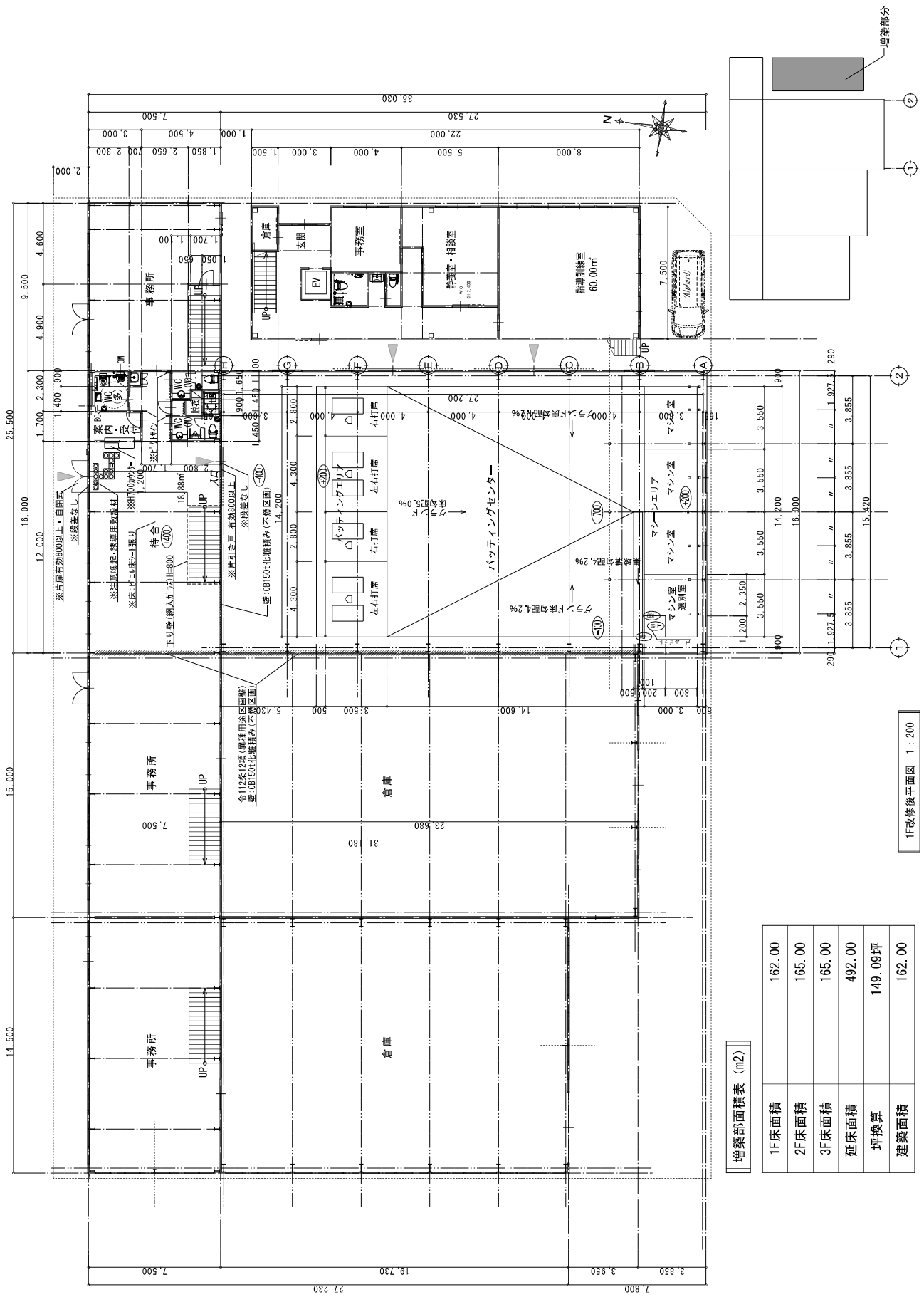
対象施設・事業所の概要	法人名	株式会社BB3		法人所在地(代表者名)	鳥取県倉吉市湊町569番地5 代表取締役 山根 健資		
	担当者	山根健資		電話番号	0858-27-0083		
	ファクシミリ	0858-27-0085		E-mail	sw-info@bb3.co.jp		
	整備対象施設の名称	スイッチーズ, スイッチーズ2come, (仮) スイッチーズ 3 come		整備対象施設の所在地	鳥取県倉吉市広栄町889番地9		
	現在の施設種別(整備後施設種別)	多機能型(放課後等デイサービス・児童発達支援・保育所等訪問支援)		現在の定員(整備後定員)	0人 (30人)	現員数	0人
事業計画の概要	整備区分	創設(新築)・改築・大規模修繕(改修)・大規模修繕(スプリンクラー整備)・その他( ) (具体的に記載してください。)					
	株式会社BB3は、倉吉市広栄町の工業団地に立地している。現在、広栄町889番地9の建物(自社所有)でスポーツ・レジャー施設と多機能型児童福祉施設(放課後等デイサービス・児童発達支援・保育所等訪問支援)を運営している。同施設は約900㎡の敷地内にあるが、本計画はそのうち200㎡の敷地内に既存の放課後デイサービス2施設(スイッチーズとスイッチーズ2come)を移転、および新たに放課後等デイサービス(仮称:スイッチーズ3come)1施設を追加し、計3施設を新築建屋で一元管理することを目的に行う。また、現在運営している2施設は、工業用建屋を改築したものであるため、二階に上がる階段の傾斜勾配が通常より急角度であり、肢体不自由の利用者に対して不便を強いられている。(現行は車椅子の必要な利用者1名)以上から、新築建屋での一元管理により療育体制の更なる強化が図られる他、バリアフリーの十分な安全性を実現することで、利用者の利便性向上と職員の職場環境改善に繋がるものと考えている。						
	総事業費	200,926千円	(内訳)工事費	193,776千円	(内訳)設計管理費	7,150千円	※補助対象設計管理費は補助対象工事費の2.6%以内で千円止め
	補助対象経費	194,654千円	(内訳)工事費	189,722千円	(内訳)設計管理費	4,932千円	
	資金計画	補助金(国庫含む)	145,991千円	自己負担	54,935千円	その他(市町村補助等)	0千円
		自己負担部分の財源内訳 借入 54,935千円					
工期(予定)	実施設計	1か月	工事	7か月	※基本設計は補助対象外		
単県上乗せ補助の希望	補助事業名					有無	県補助額
	重度障がい児者及び強度行動障がい児者利用施設基盤整備事業						千円
	グループホームスプリンクラー等設置促進事業						千円
整備の必要性・効果	(具体的に記載してください。)						
	現況施設の多機能型児童福祉施設(放課後等デイサービス・児童発達支援)スイッチーズとスイッチーズ2comeは、開所以後、10名の定員が一杯の状況である。更には既に予約待ちが約10名弱あり、来年度は学校入学に伴い利用希望の児童が5名程度となっている。スイッチーズは、専門職を手厚く配置(常勤換算で1名以上)しており、増員に伴い、更なる療育体制の強化と安全性の確立が必要であると考えられる。加えて、既存の建屋は工業用建屋を改築したものであるため、階段の急こう配が足の不自由な利用者には妨げとなっている。新築建屋での3施設の一元管理は、サービスの充実・強化とバリアフリー環境の構築に必須なものであると考えられる。また、既存2施設の移転後は、同地で就労支援B型の設置を計画しており、「幼児⇒児童⇒大人」とスイッチーズの一貫したサービス提供が可能となる。倉吉市のハザードマップでは、同地区において洪水の際に5~10mの浸水が想定されており、屋上に避難スペースを設ける事により、同近隣地区や利用者の避難スペースとしても必要性があるものとする。						
備考							

- ※1 調査票には、整備計画がわかる図面(平面図、立面図等)及び見積書(2社)を添付してください。
- ※2 備品整備は対象外です。「総事業費」欄には、これらに要する経費を含めないでください。
- ※3 事業は、原則、年度内完了する必要があります。



(住所) 鳥取県倉吉市広栄町 889-9

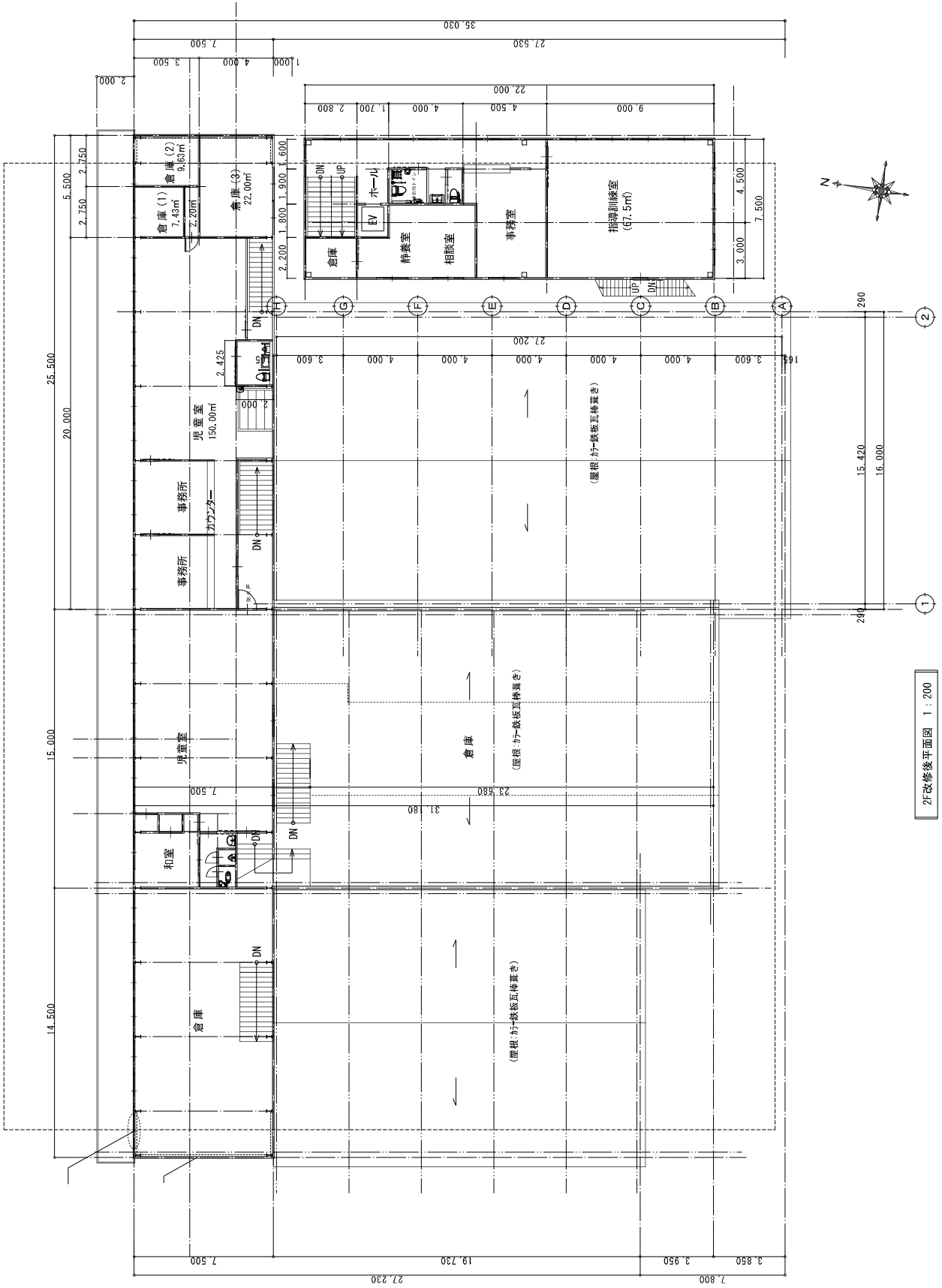




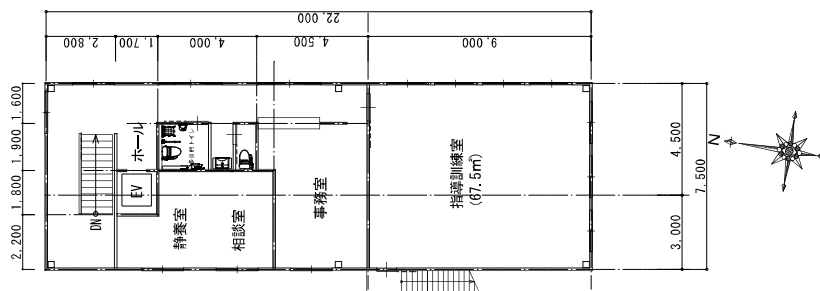
増築部面積表 (m<sup>2</sup>)

1F床面積	162.00
2F床面積	165.00
3F床面積	165.00
延床面積	492.00
坪換算	149.09坪
建築面積	162.00

1F改修後平面図 1:200

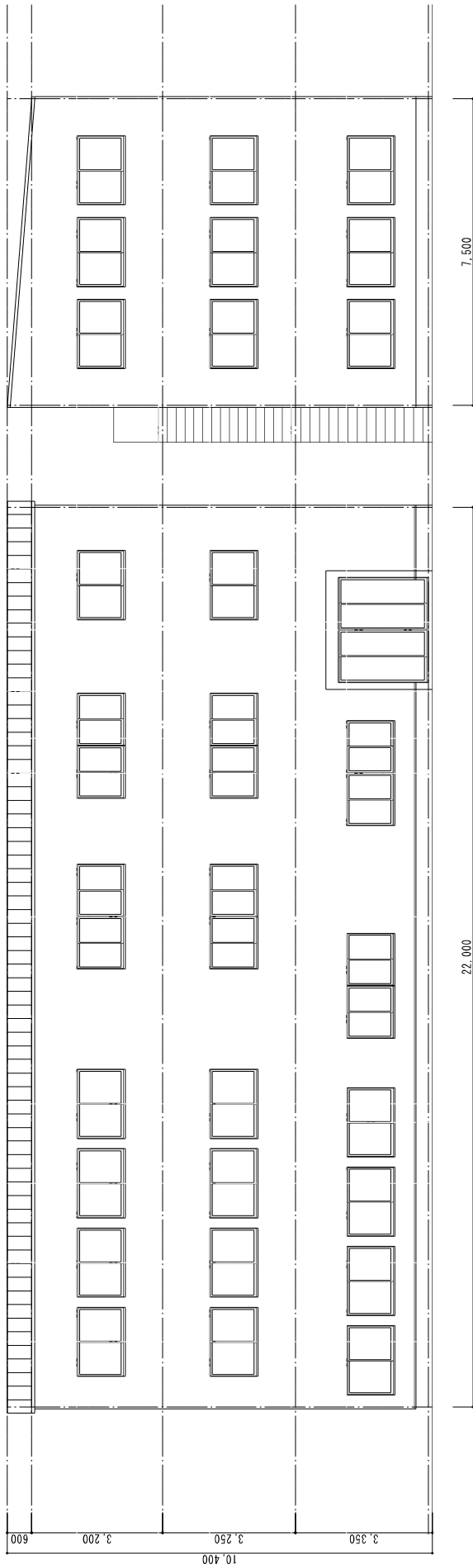


2F改修後平面図 1:200



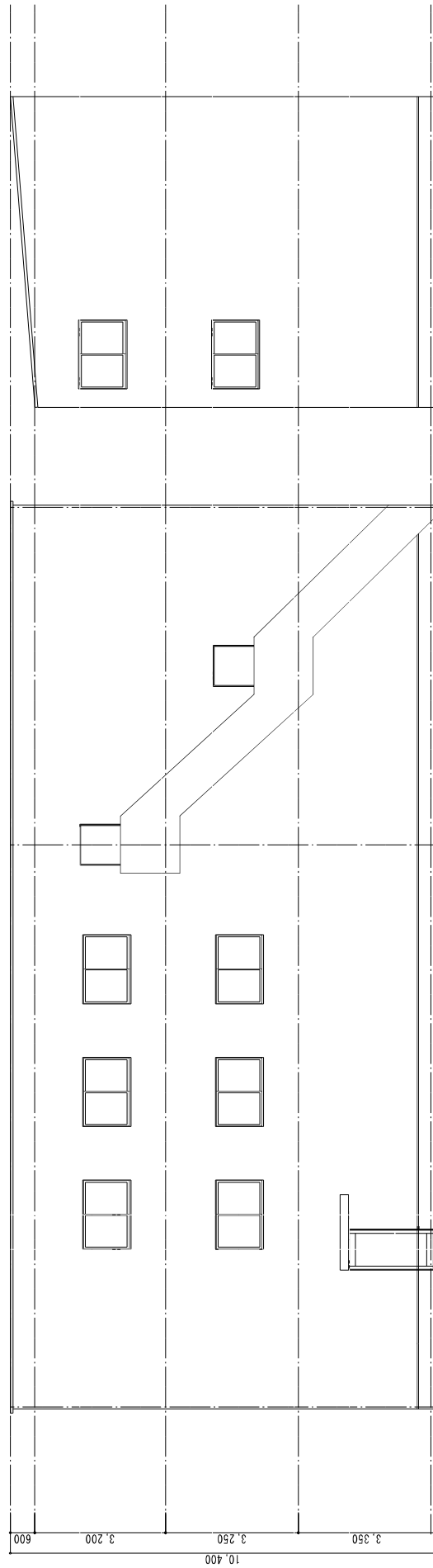
3F改修後平面図 1 : 200





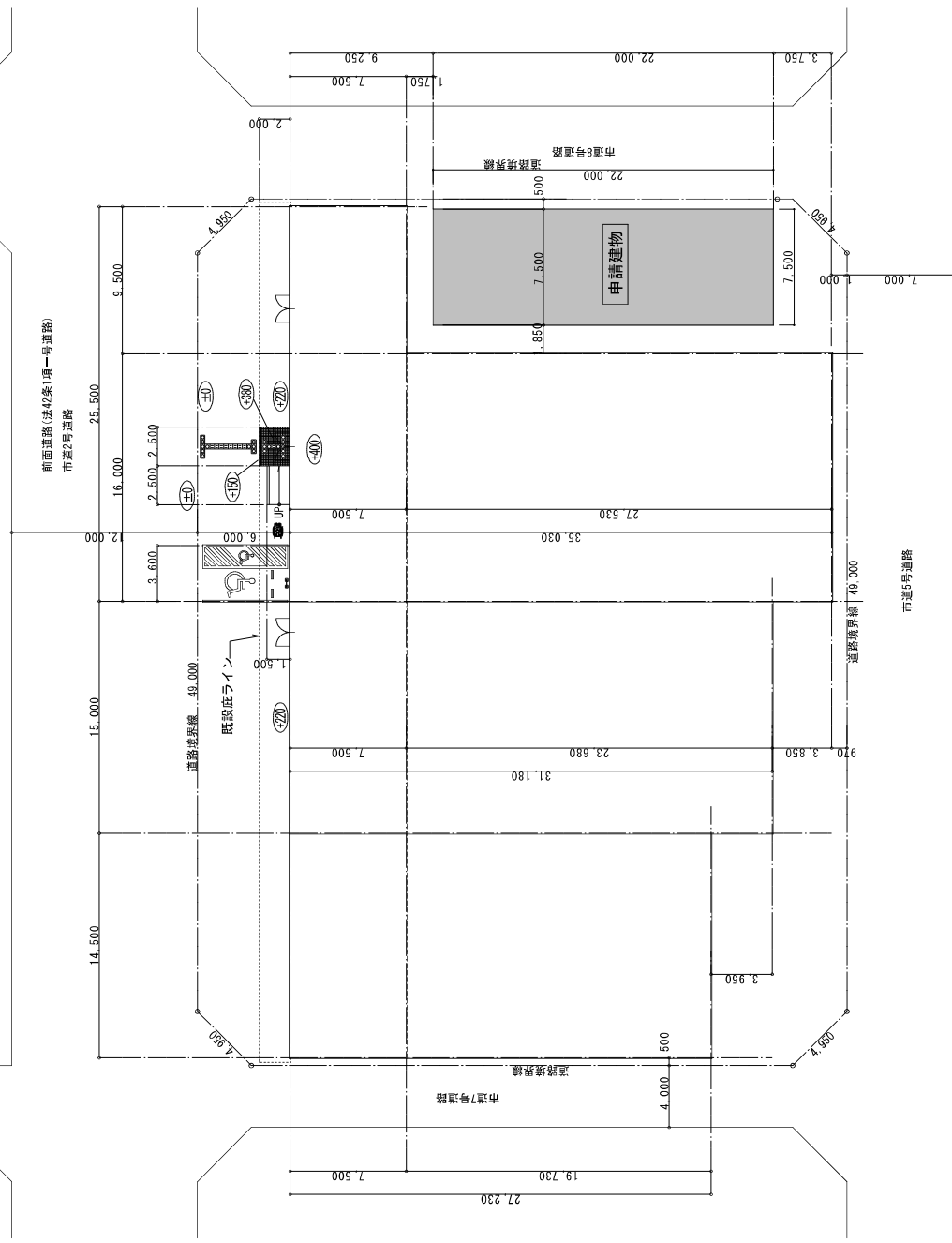
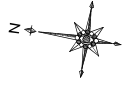
東側立面図 S=1/100

南側立面図 S=1/100



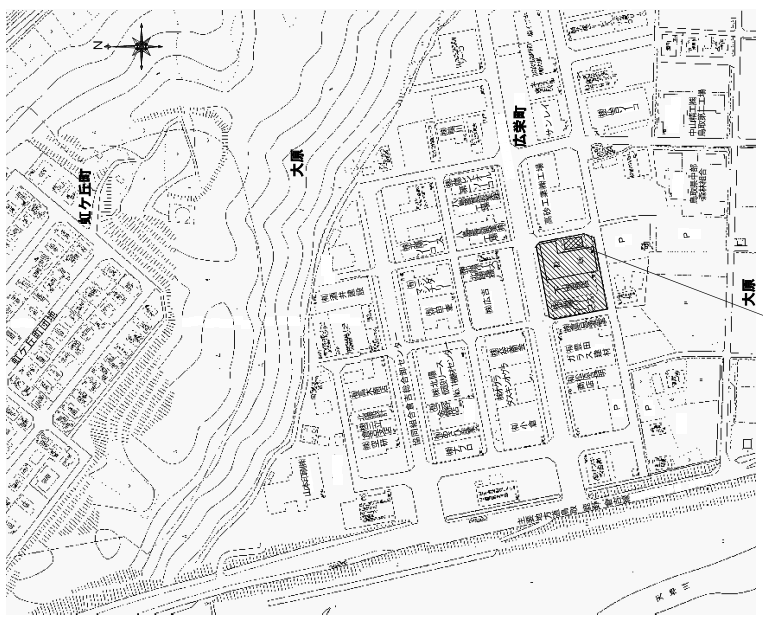
西側立面図 S=1/100

北側立面図 S=1/100



配置図 S=1:300

- ...平屋部分
  - ...2階建部分
  - ...用途変更部分(1階のみ) 560.48㎡
- 〔1階建部分・倉庫系・体育館(ガク)・セム)に用途変更し  
その部分を申請対象部分とする。〕



付近見取図

申請地  
埼玉県浦和市9000の9  
浦和市旧浦区域内(用途地域指定なし)  
(防火地域指定なし)